滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 山里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

我軍司令官に對して誠意ある回答を求む

北支問題に對する陸軍の態度

飽く迄現地解決方針

【東京特電一日發】參謀本部第二部長岡村少將と桑島外務省東亞局長の會見により明確にされたわが軍部の北支問題に對する鞏固不動の方針を要約すれば左の如し

一、今次の問題は支那側が停戰條約を蹂躙した結果發生したものであるから、これが解決は軍事問題として軍司令官の職權内の統帥事項に關聯しこれを處理すべく、從つて外交々渉とは何等關聯なく、蔣駐日大使が廣田外相を通じて申入れた事項は、軍部としては單に聽きおく程度より一歩も出ない

一、問題解決の形式は右理由により專ら現地解決方針をとり飽くまで關東軍並に北支駐屯軍の職權に委ねる

一、本問題は南京政府の擬装親日的態度に原因するものであるから、支那側は對日二重態度を根本的に反省するを必要とし、從つて陸軍は南京政府が現地軍司令官に誠意ある回答をなすことを要求する

一、支那側に對する要求四ヶ條は毫末も緩和することを得ない、且つ支那側が要求すべてを容るゝ回答をしたるのみにては滿足するを得ず、現實に現地における實行如何を飽まで見屆ける

日本の通告に外人側も共鳴

【北平特電一日發】今次日本側のとつた處置に對する當地外人方面の意向をみるに大體日本が今次支那に對してとつた行動は停戰協定に基く當然の處置で、これによつて支那は條約履行義務を痛感したものと思はれる、日本のみに限らず支那が一

"速に誠意ある解決策を講ぜよ"

須磨總領事昨日重ねて支那側に要請

【南京一日發國通】南京駐在須磨總領事は一日午前十一時半本省の訓令に基き國民政府外交部に唐次長を訪問、現在交渉は關東軍と支那軍との間に進められてゐるが、關東軍の方針は帝國政府の決定せるものであると力說して唐次長の注意を喚起し、速かに誠意ある解決策を講ぜられたいと要求した、之に對し唐次長は國民政府としても事態の重大性を充分認識して居る事を述べ、政府としては誠意を以て解決策を講じて居るが、何分交渉事項が多方面に亘り又種々會議に諮る必要もあり、なほ蔣介石氏も急に四川に引返す譯にも行かぬ事情にあるからとてその間の苦衷を詳細に述べ、今暫く時日を與へられたいと答へ、會見一時間にして須磨總領事は辭去した

廣田外相參內

【東京一日發國通】廣田外相は一日午後一時四十分參內、天皇陛下に拜謁北支問題の經過並に駐日滿洲國大使のアグレマンにつき奏上した

桑島局長報告

【東京一日發國通】外務省の桑島東亞局長は一日午前十時三十分廣田外相に對し陸軍側と會見の模樣を報告したが、外相は電話を以て蘇大使に對し御申出での支那政府の意向は陸軍側に傳へたるを以て何等かの回答あり次第通告する旨

米國務省見解

【東京特電一日發】ワシントン來電、米國務省は北支問題を重大視し出先官憲をして逐一情報を報告せしめてゐるが、國務省の見解は左の如くである

日本の軍事行動の發展性を豫測することは目下困難である、北支におけるアメリカの權益は英國よりも輕微であり、本問題につき今日まで英國と協議した事實はない、日本の軍事行動が團匪事件議定書によるアメリカの權利を侵害し若しくは在住アメリカ人の生命財産を侵さゞる限り日米間に困難な問題は發生しないだらう

支那側の回答遲延か

殷同、黃郛兩氏協議の結果

蔣介石氏に重大進言せん

【東京特電一日發】陸軍中央部に到達した情報を綜合すれば、蔣介石氏は日本軍より北支問題につき直接回答を要求されてゐるが、多分十日頃共産軍討伐を一先づ切揚げて急遽漢口に歸來するものと豫想される、右は去る三十日問題突發のため豫定を繰上げ歸國の途についた北寧鐵路局長殷同氏の報告を待つためと解せられる、即ち殷同氏は上海着と同時に黃郛氏と重大協議をなしたるのち、兩氏同道蔣介石氏に重大進言をなすものとみられ、蔣介石氏も殷同氏の報告をまつて北支和平に對する最後的決定をなすものと傳へられる、かくて支那側の正式回答は或は相當遲延するやも知れぬと觀測さる

于學忠罷免で萬事解決の肚?

外交部の糊塗方針

【上海一日發國通】國民政府外交部では愈々事態重大化した北支那問題解決のため次の如き方針を決定し、目下蔣介石氏の決裁を待つてゐると傳へられてゐる

即ち先づ第一に于學忠の職を免ずること、而して藍衣社は元來存してゐないのであるからこれについては處理の方法がない、又北平天津を停戰區域内にするといふ件については敢て答へる必要はない

といふにあり、これによれば外交部當局は于學忠を辭職せしめる事のみを以て萬事を解決せんとするものゝ如くである

江防艦隊惠民

【哈爾濱一日發國通】滿洲國江防艦隊惠民號は解氷と同時に下流に出動中であつたが同江撫遠を經てウスリーを溯航、本年最初の興凱湖入りをなし、當壁鎭に到着した旨卅一日江防艦隊に入電があつた

全支の秘密結社を一掃せよ

支那識者の希望

【上海特電一日發】今次の北支における排日的策動により強硬態度に出た日本側が、この際北支における藍衣社その他の排日的結社の撤廢を要求してゐるに關連して、當地における支那側一般有識者もこれまでこれら藍衣社等の秘密結社に惱まされて來てゐるので、これを機會に北支におけるのみならず全國のこの種團體の解消を希望してゐる

この種條約を蹂躪した場合は關係列國は假借してはならないといふにあるやうである

蔣大使披瀝の支那側意向

【東京特電一日發】支那側は北支問題解決のため駐日大使蔣作賓氏をして三十一日わが廣田外相を訪問せしめ、支那側の意向を述べて諒解を求めたが、その際蔣大使の述べた支那側の意向なるものは

一、南京政府は今後反日的團體及び策動を徹底的に取締る

一、河北省主席于學忠はこれを罷免する

一、北支における抗日的機關は勿論嚴重取締るが、國民黨部及び藍衣社の改組等は急速には實現出來ぬ

二、在北支軍隊を急速に移駐することは困難である

といふにあり、廣田外相はこれに對して支那における排日取締は勿論北支における排日分子はこの際即刻北支より退去せしむべきである旨を述べ、右わが外務省側の意向を南京政府に傳達して圓滿なる解決を期せられたき旨を答へた

河北省政府の移轉

本月中完了豫定

【天津一日發國通】河北省政府の保定移轉については一時中止說が傳へられたが、豫定通り貨車四十四輛に書類其他を積込み盛んに移轉中である、一方北平よりの電報によれば河北省政府の移轉及び第五十一軍の撤退につき支那當局は省政府の移轉は出來るだけ速かに終了し、六月中に全部の移轉を終り、七月一日から保定において事務を執る事が出來やう、移轉中の事務は辦事處を設けて遲滯なく行ふ、又第五十一軍も同時に移轉を終る筈であると公表したと

南京に歸來して練つてゐるものとみら

【上海特電一日發】目下四川省成都にあつて共産軍討伐を指揮してゐる蔣介石氏は北支那の事態急迫に頗る狼狽し、近く南京に歸來して應急善後處置を講じ、次いで六月十日前後行政院長汪精衞、北支政務整理委員長黃郛、北平軍事分會主席何應欽、漢口行營主任張學良等を招致して、日支外交に關する支那今後の全般的方針を決定することゝなり、目下成都にある蔣氏は右に關する方針を練つてゐるものとみられる、南京政府當局では既に蔣介石氏に對し北支應急對策として取敢ず于學忠を罷免すること及び北支における國民黨部並に藍衣社その他の改組にはこの際觸れざることを方針とすべく報告してをり、蔣氏歸寧後の應急對策協議もこの範圍を出でないものとすれば、現在の北支の事態を收拾する上に何等效果なきものとみられ、たゞ漢口會議において如何なる對策を決定するか注目されてゐる

黃郛氏後任

殷同、唐有壬氏ら有力

注目される漢口會議

右の如く于學忠の罷免は既に決定的事實であり、黃郛氏の辭任も實現すべく黃氏の後任には殷同氏、唐有壬氏等が擬せられてゐる

民政署を全廢して州廳四支廳を置く

來る十一月末を目標とする

關東州廳大連移轉

關東州廳の大連移轉は關東局によつて既に年內實行と內定各種準備方を州廳に內命するところあつたが、大體の方針は大要左の如きものと確定する

▲移轉時期 十一月末を目標とす

▲從來の民政署を全部廢止し、新に旅順、大連、金州、普蘭店の四ヶ所に州廳支廳を置く

以上の二方針の下に當然問題となるのは

一、各支廳長の權限如何

二、各警察署長の權限とこれが支廳長權限との關聯如何

三、廳舍、官舍の一時的、處置並に今後の新設方針

の三點であつて、關東局としてはこれが具體的研究機關として關東州廳內に地方制度改正研究委員會を設置せしめる事になつた、州廳においては直に該委員會を組織する筈で、大體、經理部、計畫部、法制部の三部門を設け竹下長官の下に各部課長をそれぞれ三部に配屬研究調査に當らしめる模樣である

林陸相一行齊々哈爾到着

【チチハル特電一日發】滿洲國視察中の林陸相は永田軍務局長、大城戶中佐、有末秘書官、橫濱書記官等を隨へて一日午後二時チチハル飛行場着

滿本部隊長、兒玉○○○司令官、蓮沼○○團長、松村、安岡兩○團長を始め陸軍將星、內田領事、金省長、張第三軍管區司令官その他日滿要人の歡迎に對し挨拶の後、滿本部隊差廻しの自動車で沿道に堵列する軍隊を檢閱、歡迎しつゝ滿本部隊司令部に入り伺候の日滿市民、學生、生徒等に會釋を受け滿、兒玉、蓮沼三將軍と會見北滿一帶の軍狀を聽取の後チチハルホテルに入つた

林陸相招宴

【チチハル特電一日發】林陸相は一日午後六時半よりチチハルホテルに滿、兒玉、蓮沼、松村、安岡各將星、內田總領事、クズネツオフ領事、金龍江省長、趙第三軍管區司令官以下日滿要人並に新聞通信關係者を招き盛宴を張り、席上陸相は

チチハルの市民が常に皇軍に對し援助しつゝあるを深謝する、北滿開發の中心は齊々哈爾にあり、日滿官民の協力提携を望むと強調した、なほ兒玉將軍は陸相の朝鮮軍司令官時代、即ち滿洲事變勃發當時、朝鮮軍參謀長として死を共にした間柄とて懷舊談に時を移し、軍民和樂の美しい雰圍氣の裡に同八時半閉宴した

林陸相語る

【チチハル特電一日發】林陸相は一日午後六時齊々哈爾ホテルにおいて北支問題につき左の如く語る

北支の狀況がいろいろ傳はつてゐるやうだが、最近の處置については まだ何も報告を聞いてゐない、先日新京で關東軍司令官や支那駐屯軍司令官と會見した時、一般の報告を受けたが、軍隊を動かすといふやうなことは聞かなかつた、然し貴紙に傳へられたやうな支那駐屯軍が聲明を發したとすれば、その後何等かの新情勢が起つたものと觀られる

ザ鐵ツ駐在員

【滿洲里一日發國通】反滿を宣傳した滿洲里駐在ザバイカル鐵道從業員ツワリヨフは一日正午今後を戒めて釋放された

呂民政相着哈

【哈爾濱特電一日發】新民政部大臣呂榮寰氏は一日午後新京發第一列車にて機關車故障のため豫定より二時間遲れて哈爾濱に到着、施哈爾濱市長をはじめ日滿要人多數の出迎へを受け區埠頭の私邸に入つたが、三日公署にて施市長と事務引繼を行ふ筈

清水美術院長辭令

【東京一日發國通】美術院長清水澄博士の正式辭令は一日發令を見た

人事

▲間島三次氏(日本鋼管取締役)

南阿聯邦廿五周年に祝電

廣田外相から

【東京一日發國通】廣田外相は三十一日南阿聯邦成立二十五周年記念祝賀に際し外相スマッタ將軍に宛て祝電を寄せ

日本政府及國民を代表して聯邦二十五周年記念を心から祝福し日本と南阿兩國相互の諒解により友好親善關係の確立せらるべきを衷心から熱望する

旨を述べ聯邦二十五周年記念に際し日本政府は兩國關係の確立を强調した

張家灣邦人の居留民會

近く正式に結成

【新京一日發國通】京滿線張家灣在住の日本人は北鐵接收以來の著しき增加に鑑み鐵路關係者其の他職業の總集今回正式に居留民會を結成することゝなつたが在留鮮人の加入も認めると

大觀小觀

蔣介石政權なるものは內外各種の勢力を各種の擬態で操ることによつて今日まで命脈を保つて來た▲事實をいへば支那の癌であるところの共産軍すらも南京政權のためには必要な存在であつた▲しかし今まではそれでゴマ化し得たかも知れないが斯樣な無誠意無方針の輕業師的政府が永く存續し得る理由はない▲其の淸算期が既に到來したのである、此の際荷は寸前を糊塗せんとすればそれだけ破局を深大化するのみだ▲暫定政權を目標とした我對支政策は既に拋棄されて支那の全局を目標にし支那の民衆を相手にしやうとする▲從つて日本の對支進路は極めて簡にして明である▲滿洲の經濟建設は批判、再吟味の時代に入つたと資本家代表が曰ふ▲日本人は附和雷同性もあるが又一面には批判萎縮性にも富んでゐる▲折角伸ばしかけた足を伸ばさぬうちに引込めて何か出來るかとも謂ひ得る。

會議の前途を祝し兩國代表乾杯

滿洲里會議第一日(續き)

【滿洲里特電一日發】滿洲里會議第一日續き——かくてサンボ代表より

我等は外蒙政府の命により滿蒙兩國國境紛爭問題解決のため派遣されたもので、外蒙政府はいづれの國とも親善關係を希望するものである

との意味の挨拶を述べ、次で雙方互に政府の辭令を示して身分を確認し、次回會議期日其他につき協議、祝杯を擧げ會議の前途と互の繁榮を祝し記念撮影を寫し午後三時三十五分散會した

凌陞氏　サンボ氏

決定事項

【滿洲里一日發國通】一日の滿洲里第一回會議で

一、次回會議は三日午後一時より開會

二、會議に對する發表文書はお互に見せ合ふこと

三、會議は如何なる方法たるに論なく絕對相手方を傷けざること

の三項を決定した

相當な解決を期待してゐる

凌滿洲國主席代表談

【滿洲里特電一日發】會議終了後滿洲國側凌陞主席代表は語る

この度の交渉は滿洲國とソ聯の外、如何なる國とも全く斷國に近い狀態にある外蒙との國際會議である、この點に重大意義があり特異性を有してゐるのである、我々は政府の訓令にもとづき會議を進めて行くが、我國の主張は公正妥當全世界に何れの國に出しても些かも恥づる所がない、會議進行につれ波瀾もあらうが落着く所は理の當然な所にあり、相當な解決點に達するものと豫期してゐる、これを機會に滿蒙との間に和協友好的關係を保持して行きたいと思ふ

外蒙サンボ主席代表談

【滿洲里】一日發國通】第一回會議終了後サンボ主席代表は記者團と會見し語る

我々は外蒙政府の命により二十五日庫倫出發、途中一路平安三十日滿洲國の國境の町滿洲里に到着、一日滿洲國代表と第一回會議を開き、且つ顏合せを濟すを得たるは我等の欣快とするところである、今回の會議は滿洲國との國境紛爭問題の解決につき協議するものであるが、如何に解決せんとするか今のところ言明を控へたい

外蒙代表の宿舍とせる客車

愛戀十字街 (87)

淺原六朗 作
橋本八百二 繪

脅迫(五)

明子は魔術者の魔術にかけられたやうに動けない氣がした。全身がしびれて、石のやうに重く硬くなつた自分が感ぜられた。

この樣子をみた英子は、完全に自分の勝利を知つたので、さらに心には餘裕が出來てゐた。この場合、機會をのがさず、この勝利を徹底させ、確實なものにしようと考へて、

「行家明子さんと仰言いましたね。このお名前も、常に青柳からきいて居りました。そして良家の立派なお孃さんとかきゝまして、さらにあたくしは心を痛めて居つたので御座います。と云ふのは、あたくしの惱みは別にしましても

そんな方が、またもや青柳の魔手によつて、弄ばれると想ふと腹立たしく、憎惡にもえたので御座います。女の身ではしたなくこゝまで追ひかけて參りましたのもせめてあなた樣には、深入りなさらないうちに、手をお引きなされてはと、實は懸命に御注告したかつたからで御座いました」

「……」

明子の頭には、青柳とのあらゆる記憶が驅けまはつてゐた。そのどの記憶も、頭のなかで、生々と燃えうごきながら、青柳を中心に自分の考へは一つもまとまつて行かなかつた。體中に、緊張と、壓迫のやうなものを感じながら、この女の云ふことのすべてを否定しようとかかつた。否定しやうとかかりながら、この女の云ふことのすべてが、嘘でなく動かしがたい事實のやうに迫つてくるのであつた。

「あたくしの云ふこと、御疑ひなさるので御座いませうか」

「……」

「オホホホ……」

英子は甲だかい聲で笑つて、

「お疑ひなさるのも御もつともだと存じます。青柳はそれほどに、どの女でも信じさせる力をもつてゐる男で御座いますもの。あの男は、今迄にも何回か、さうやつていろいろ罪もない女を欺いてきたのでした。そして飽きて飽きると、古い足袋のやうに捨てて行つたので御座います」

「……」

明子はまだ何も云へなかつた。誰にむかつてか解らない屈辱と、口惜しさで、涙が瞼に冷たくつたはつてきた。

その涙をみると、英子はさらに勝ちほこつたやうな快感を覺えながら、

「青柳のために、今迄二人の女が自殺して居りますの、この二人の女は、死際に、どんなに青柳を呪つて行きましたことか。一人の女が死ぬ時になど、青柳はあれは馬鹿だつたと冷笑しながら、ほかの女の腕に走つて行つてゐました」

「……」

「まだ、あたくしの云ふこと、御信じ下さいませんでせうか?あたくしとしては、自分の良人を他の女に奪られたと云ふやうな口惜しさは、ぢつと押へて、かなり理性的に御話して居るので御座います。このあたくしの苦しさと懸命のやり、あなたさまには御解りにならないので御座いませうか?」

埠頭ビルの屋上に機關銃を据ゑる
滿洲の玄關大連港の新施設
"防空"に一新紀元

大滿洲の關門大連港における防空施設の缺陷が、來連の林陸相によつて指摘されたことは關係方面に多大な關心を與へ、一朝の空襲に對し無防備であることは大連埠頭一帶の重要性に鑑み、重大結果を招來するものであるとし果然これに處する對策の考究が要望されるに至つた、これがため大連水上署においては、その應急對策として近く埠頭ビルヂング屋上へ署用の輕機關銃を据ゑつけることに決定、一日州廳にこれを申請した、なほこれを契機として大連防衛當局が中心となり、軍當局の援助の下に大々的防空施設のプランが樹てられる模樣であるが、水上署の輕機關銃設置は、この大プランへの第一歩を踏み出したものとして、滿洲防空史上注目すべきものがある

停戰地域内の匪賊頭目

【錦州特電一日發】熱河省ならびに停戰地域内における匪賊頭目十二名は北平軍事分會の指令によりこの程停戰地域内灤安縣第四區三七家外二ヶ所に參集、滿洲國の治安攪亂につき種々協議したが彼等は今夏の活動資金として銀十萬元を支給されたと傳へられる、因に參集した匪賊頭目の顏觸れは左の通りである
▲滿洲國褒源縣濟面子匪首馬常榮▲同凌南縣二車道溝同王忠▲支那遷安縣第二區大新店子同李志民▲同第二區大平寨同周某▲玉田縣安樂莊同胡玉峰▲同同吳玉寶▲同豐潤縣新莊同楊子芳▲同遵化縣下營同趙麟山▲同保子店同趙桑章▲同永平縣西安保同周紙外二名

北鐵接收
殖える視察團體
昨年五月より千人餘り多い
從來に比べ何れも眞面目

【哈爾濱特電一日發】北鐵接收後の北滿視察客は例年になく多からうと鐵路局ビユーロー、各旅館等が手ぐすね引いて待ち構へてゐた甲斐あつて、四月末から五月にかけて來るわ、來るわ、五月中の總數五十三團體人員二千六百五十人昨年の**五月**に比して千人あまりも多い、又六月上旬の申込みが既に十八團體六百九十四名もある、それでなくても宿泊客の多い哈爾濱の旅館は毎日超滿員の有樣、この外に鐵路局に豫告せずに來るものをも合せたらすばらしい數に上らう、此等の團體に對してビユーローでは案内人をつけ市公署からは市營バスを提供して各方面が協力便宜を圖つてゐるが多くは哈爾濱に一泊乃至二泊し松花江、傅家甸、極樂寺、子廟、皇軍各部隊を見、最後に志士の碑に參拜し小林、向後二勇士銃殺現場を見て歸るが、一般に從來のものに比して態度が眞面目になり案内人を一驚させてゐる之まで哈爾濱に來る觀光客は全く遊山氣分で所謂哈爾濱情緒を**體驗**して歸らうといふもの許りだつたが本年の團體は觀光といふよりも寧ろ掛値なしの視察團が多く戰跡訪問、農事關係、學校見學、社會施設見學と目的を定めて來哈するもので新しい傾向として興味を持たれてゐる

五萬一千圓の銀塊押收

【安東電話】一日午前十時安東三番通六丁目朝鮮人民會長金虎貫宅より銀塊五萬一千圓を安東署へ押收した、同銀塊は密輸未遂のもので三千圓稍十七稱であると

郵船と海組の紛爭和解へ
大橋遞信次官が調停
待機中の鳥羽丸出航

郵船海員待遇問題から、日本海員組合對郵船會社の衝突となり、去月二十八日堀内組合長と大谷郵船副社長との會見は、遂に物分れとなり、四十八時間の豫告期間を以て、組合本部及び各全國支部においては直に二十九日より三十日にかけて戰時態勢準備を整へ不穩の空氣が漲つたが、三十日午後五時に至り遞信省大橋次官が調停に乘り出し、その結果

一、食料は實費において三割改善し八月一日より實施す、時間外手當は七月一日より實施するも内容は社外船にかける實情を調査する必要上、なほ發表の時期に至らず等

其の他二條項の解決條件を以て和解成立し危機を豫想された罷業準備中の各船は漸く待機を解除し大連港に待機中の鳥羽丸も一日出帆した

貴い"この一錢!"
滿鐵の新運動

滿鐵社員會が社内から一歩を踏み出して社會事業に徹し、滿鐵スピリットを社内外に昂揚する試みとして、社員會役員會で決議した月一錢の醵金を先づ六月一日から始めた、お膝元の本社内から始め、書機に上下のけじめはないと當日は年收數萬圓の重役諸公から、日給七十錢也の傭員に至るまで一錢玉を投げ込んだ、數はおそろしいもので當日集まつた額は二千人分約二十圓、役員達は赤錢で膨れた重い袋を抱へて整理に忙しい、三日の月曜には更に大連各部に行つて五十圓は集める意氣込み

（寫眞上は八田副總裁、下は婦人社員の賑はしい"此の一錢"）

☆　☆

きのふの滿洲國對大連實業野球戰　六回裏大連實業國見、中堅の暴投に一擧本壘を襲ふ

双河鎭一帶を荒す紅顏・十九の匪首
吉林城内で捕はる

【吉林一日發國通】吉林警察廳では、去る二十九日以來開帳中なる北山廟會、數萬の人出に乘ぜんとする、匪賊、不逞漢の蠢動を警しむべく非常警戒中、三十日午後四時頃、擧動不審の一怪漢を發見、數萬の群衆中に壯烈なる大捕物陣を展開し、警察隊側に負傷者まで出した揚句、漸く逮捕し、取調べの結果、同夜半に至り

双河鎭一帶に蟠居する匪賊の頭目九勝一味が吉林城内に潜伏中なることを自白したので直にその潜伏所を襲ひ、大格鬪の末、九勝及び其片腕たる小九勝を逮捕するに至つた右九勝は小公子然たる紅顏十九歲の美少年で係官を一驚せしめた、だが年少ながら流石は匪首となつてゐるだけあつて、すべてを觀念したものゝ如く、仁義一くさりの後、すらくと罪狀を自白したと云ふ

彼は十五歲の時匪首殿臣の寵を得て綠林の味を知り、一昨年殿臣歿後はその殘黨四百五十名の頭目となり山の王者として暴威を逞しくしてゐたものであると

浦鹽、上海間の定期航路開始
ソ聯邦船二隻を配船

【東京一日發國通】在浦鹽總領事より外務省への報告によれば、從來浦鹽上海間に不定期航路を行つてゐたが、今般愈々定期航路に改め去る四月二十六日ソ聯邦船セーブニイル號（三千五百噸）が第一回就航船として浦鹽出帆上海に向つた、なほ本航路に對しては南京政府は相當額の補助金を下附する事になつた模樣で、右セーブニイル號の他にレーニン號（三千五百噸）も就航する豫定である、斯くして從來不定期であつた本航路が定期になりソ聯邦支那間の直接連絡回數が增加し、之れが永續する時は兩國間の交通貿易その他に及ぼす影響及び今後の成績並に成行は相當注目に値するものと觀られてゐる

重傷に屈せず匪賊と格鬪
勇敢な福島巡査

【安東電話】一日午後三時卅五分安東鐵江山において匪賊と遭遇、數彈のため重傷した上所持の拳銃と佩劍を奪はれた福島巡査の匪賊との格鬪狀況につき安東署では午後七時左の如く發表した

一日午後三時三十五分鐵江橋派出所勤務巡査福島熊は戶口調査のため巡回中、鐵江山農亭附近において擧動不審の滿人三名に遭遇誰何したところ、突如一名は拳銃を發射し、二名は支那刀を揮つて反抗し來りしにより同巡査は所持の拳銃にて對抗し一名に重傷を負はせたるも、同巡査は背頸部、左胸部、右臀部に刺傷を負ひ倒れたる隙に同巡査所持の拳銃並に佩劍を强奪逃走せんとしたるによつて同巡査はこれを奪回せんと更に勇を鼓し追跡中、一名の匪賊に組みつき賊所持のブローニング拳銃一挺を奪ひ取りたるも、既に力盡き、その場に昏倒せるを通行人の屆出により即時署員の非常召集を行ひ、目下犯人追跡中、一方福島巡査を直ちに滿鐵醫院に收容手當中であるが、餘病併發せざる限り生命に別條なき見込なほ賊は東七道溝方面に逃走した形跡あり嚴探中

桓仁討伐隊
匪賊と交戰

【安東電話】連山關○○隊桓仁討伐隊は三十一日午前十時頃本溪湖城門溝東北二キロの地點で匪賊と遭遇、三時間の後擊退したが輕機關銃手御嶽秋三君（神奈川縣中郡生れ）は名譽の戰死を遂げ、佐藤梅吉一等兵（山梨縣八代郡生れ）同長谷川長一君は重傷その他數名の輕傷者を出し賊は死體十五を遺棄逃走した

警官を增員して赤字を埋める
濱江公署の新しい試み

【哈爾濱特電一日發】警官を增員して赤字を埋めると云ふ一寸パラドキシカルな濱江公署の新しい試み――匪賊の跳梁甚だしく北滿の治安未だ確立を見ざるため、濱江省の毎年度豫算は省當内各縣警備費を以てその約五割を占められてゐる現狀であるが、この尨大な警備費の切下げを目的とする臨時的辦法として濱江公署では來る七月一日より滿人警官一千九百四十名の大增員を斷行して現在の一萬一千六百餘名の警官を動員し、高粱の繁茂期を前にして徹底的な清掃を敢行することゝなつた、而してこの清掃により現在匪禍のため惹起されてゐる資源の不開發並に農耕地面積減少に依る收稅額の低下を打破して、收稅の增額と各種資源の開發をもたらし七十萬圓餘の赤字を一擧に埋めようといふのであるが、果して濱江公署が所期の目的を遂成し得るやに關し注目されてゐる

聽取者二百萬突破記念放送

【東京一日發國通】放送開始十周年聽取者二百萬突破記念事業として日本放送協會が南北南米大陸、加奈陀、布哇、南洋等をはじめ在外七十萬邦人の爲に懐かしい故國のニユースと慰安を與へ併せて海外諸國に我が國情の眞實を認識せしめるための海外放送は一日華々しく開始された、放送は午前十時半からなので對手國は大體夜である、この日の放送は日英兩國語アナウンスに次いで陸軍々樂隊が日本音樂を吹奏最後に君ヶ代があつて劃期的放送を終つた、放送局では今後ともプログラムを精選し百パーセントの效果を擧げたいと意氣込んでゐる

州外野球大會の組合せ決定
電業參加で豫定を變更

【撫順電話】二日より四日間撫順で開催の州外野球大會は新京電業公司チーム參加に伴ひスケジユールを變更し、一日午後七時より炭礦クラブにおいて各チーム代表抽籤の結果左の如く決定した

▽第一日　二日午前九時半入場式同十時より豫備戰　新京對撫順　午後一時より奉天實業對哈爾濱　午後四時より奉天商俱對四平街

▽第二日　三日午後一時電業對安東、午後四時鞍山對第一日豫備戰勝者

▽第三日　四日午後一時奉實、哈爾濱勝者對奉滿、四平街勝者、午後四時電業、安東勝者對鞍山豫備戰勝者

▽第四日　優勝戰午後四時より

工大勝つ
對工專戰　20A—14

【奉天電話】本社後援の第二回滿洲學生野球聯盟リーグ戰は一日午後一時五十分より奉天國際球場にて擧行されたが

これより先參加校旅順工大、滿洲醫大、南滿工專の各選手入場の後國旗揭揚、工專の優勝旗返還式、船石會長代理の挨拶に次いで醫大西岡主將は選手一同を代表し宣誓をなし入場式を終り船石會長代理の始球式後、先攻を承はる工大對工專戰は池田（球審）吉良、日野（壘審）三氏審判工專先攻で開始したが20A—14で工大勝つ（バツテリー工大佐竹—佐々木、工專石見—吉田）

工專　4 0 6 0 2 0 2 0 0＝14
工大　8 6 0 0 0 0 0 6 A＝20A14

簡易保險
三十億圓突破

【東京一日發國通】簡易保險は大正五年實施以來顯著な業績を示し昭和八年七月には保險契約二十五億圓に達したが、更に本年五月末には遂に保險金額三十億圓を突破し勸誘件數は二千二百六十萬件に達するに至つた

印度西部震災死傷二萬人

【ラホール一日發國通】印度西部大地震の被害は豫想外に大きく、その後當地に達した現地よりの報告を綜合すれば死傷者は總計二萬人に上つてゐる

獨逸視察外人優待

明年ベルリンにおいて開催されるオリムピツク大會に對しドイツ政府は大に力を入れるとゝもにその際ドイツを視察する外國人を歡迎するため次の如く減免稅を行ふことゝなつた

ドイツ財政部大臣は一九三六年ドイツに入國しドイツに滯在せんとするものにして歐洲以外の總ての外國より來るものに對して入國の日より一ヶ年間、諸種の直接稅（特に所得稅、財產稅）を免除し、一ヶ年以上の滯在者に對しても稅金を減額す、但しこれはオリムピツク大會參觀者たるの證明書を必要とす

蒙古法規作成

【新京一日發國通】治外法權撤廢に備へ司法部では滿洲國六法の編纂に鋭意準備を進めてゐるが、一方國内において特殊的立場にある蒙古民族に對しては滿洲國六法を以つては適切ならざる場合多いので、特に蒙古法規を作成することゝなり目下民事司にて考究中

新京商業柔道選手

【新京一日發國通】新京商業學校柔道選手一行九名は藤原師範に引率され二日より奉天滿鐵道場に開催の全滿中等學校柔道大會に出場のため一日正午はとで出發した

立教に不利な試合
好ゲームの早帝戰
六大學リーグ戰　伊丹安廣氏評

【東京特電一日發】一日の六大學リーグ戰の伊丹安廣氏の戰評は左の通り

明立戰　立教は明治の奪つた五點を功に安打と四球を交へて逆に二點をリードした時はその勝利を想はせたが、打力に幾分優る明治は六七回臨出の疲勞に乘じ安打を連發遂に逆轉した、五回まで握つた立教の攻擊も田所投手に代るに及び全く封ぜられ僅か二點のリードも回復し得なかつた、山脇は四回五點を奪はれたが、これは彼に球威が缺けたためでなく、球の配分に缺陷があつたためである、山脇は外角低目に入る直球を武器とし各打者にこれを連投するため立教打者に狙ひ打された、投手の最も重要な外角低目にコントロールを持ちながら、これを生かし得ないのは餘りにこれを使ひ過ぎたためであつた、田所は低目の球にコントロールよく、カーブも割合によく入り、自己の失策で一點を與へたのみでよく立教打者を封じた、田は折角二ストライクを得ながら止めの球に威力を缺き、大事な時打たれた、打力に不足な立教は投手により徹點を喰ひ止めなければ不利なゲームをしなければならぬ明立戰はAクラスを爭ふゲームだが共に覇氣乏しく熱戰とは見られなかつたが、ある意味で兩軍のびのび戰ふところに違つた興味があつた

早帝戰　破竹の勢ひで覇權に猛進する早稻田と最下位の帝大戰は勝敗を超越し、早稻田の攻擊と帝大の防戰とに興味がもたれた、果然早稻田は長單打十六本を放ち多量得點を重ねた、帝大も十二本の安打を放つてゐるが、一回戰で新人永田を許することは出來ぬ、若原同樣スローカーブ或はスローボールを投じてゐたがまだ若い、然し打擊で四安打を放ち遂よきスタートをした、兩軍よく打ちよく走り氣の拔けぬゲームだつた

早大勝つ
對帝大一回戰　17—9
六大學リーグ戰

【東京一日發國通】六大學野球リーグ早帝戰一回戰は一日午後二時十四分神宮球場にて藤田（球）關口、織田、長濱（壘）四氏審判早大の先攻で開始結局十七對九で早大勝つ、閉戰五時二十七分

早大　3 0 0 2 3 3 2 3 1　17
帝大　2 1 0 0 1 0 3 0 2　9

バツテリー　早大永田—鶴岡、久保田、帝大篠原—齋藤、濱野

親鸞聖人 (229)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

九十九夜（五）

ふかい樹立が靜寂の闇と淡を湛へたやうな泉の區域を圍んでゐた六角堂のすぐ裏にあたる修學院の池である。

そこに、この眞夜半、水音がしてゐた。裸體になつて水垢離をとつてゐる者がある。白い肌がやがて寒烈な泉に身を沈めて上つてきた。

範宴だつた。

寒いと云つても、この頃はもう樹の梢にも霜がないが、彼が、この六角堂の參籠を思ひ立つた一月上旬の頃には、この池には夜每に薄氷が張つてゐたものであつた。その氷を破つて全身を八寒のうちに浸して、あらゆる妄念を洗つて後、御堂の床に着くのだつた。

――それが今宵で九十九夜も續いた。よくこの肉體がつゞいたと彼は今も思ふ。

然し、行は、行の爲の行ではない。出離生死の妄迷を出て彼岸の光明にふれたい大願に他ならない九十九夜の精進が果して佛の御心にかなつたらうか。

凍える身を拭いて、範宴は白い淨衣を肌に着、少僧都の法衣を上に纏つた。そして、六角堂の扉を排しながらはつと思つた。

「百夜はおろか、二百夜、千夜、出離の御功力をたまはるまでは、振り向いてはならぬ。たゞ眞向にこの御扉のうちへこそ向へ」

自分を叱咤して、精舍の扉を排した。

床に坐る。

一點の御灯を燦爛の奥に仰ぐ。

――範宴は、こゝに默坐すると、弱い心も、強い心も、すべての我が溶けてくるのを感じる。そして肉體を忘れる。在るのは生れながらの魂のみであつた。人間とよばるゝあはれにも迷ひの多い一個のものだけであつた。

「南無、如意輪觀世音菩薩」

合掌を凝して、在るがまゝに在るうちに、我ともあらぬものが滿身の毛穴から祈念のさけびをあげてくる。

「――佛子範宴、人と生れてこゝに二十九年、いたづらに國土の恩に狎れて衆じ、今もつて、迷情を離れず懺悔の黎明にあえぎ、讃たびか迷り惑たびか彷徨ひ、ひたすら行道のあゆみを念じやまぬ者にはござりまするが、愚や、山を降りては世相の謎に當惑し、愚痴貪慾に心をいため、あまつさへ、佛陀の誡めたまふ女人に對しては忘れんとしても、夢寐の間も忘れ得ず、佛戒の力も、おのれの力もそれを制壓するに足らず、日々夜々の妄魔との戰ひに、あはれ心身も蝕まれて滅びんとしてゐる愚者がこの範宴であります。一度は、死なんといたしましたが、死に赴くも難く、生を願うては煩惱の濤海にもてあそばれてゐるのみ。あはれ、救世菩薩、わが行く道はいづくに在るか。示したまへ！生離生死の大事を！これ、一人の範宴にとゞまる悩みではありません、同生の大衆のために、われら人間の子のために」

いつか涙の白いすぢが、彼のすさまじい求法の一心を炎いてゐる眸から溢れて、滂沱として頬にながれ落ちるのであつた。

皇國大海軍　海軍當局推賞

六月中旬全滿に上映される松竹トーキー日本海々戰三十周年記念映畫「皇國大海軍」に對し、海軍々事普及部酒井慶三少佐より次の如き批評が松竹ニュース部宛寄せられた

貴重なる歷史的記錄の多數が含まれて居り、且東郷元帥の御聲も特に許可を得て錄音されてゐる、我帝國が現在直面してゐる大問題――海軍々擴問題をはじめとして現在海軍の威力と使命を九千萬同胞、擧國一致のため遺憾なく表現した映畫である

新國劇總動員の「日本侠客傳」　伊丹萬作が監督撮影

橫濱東寶小劇場公演のため職々デマの材料になつてゐる新國劇が人氣俳優辰巳柳太郎、島田正吾らオールメンバーで總出演する新興キネマ映畫、長谷川伸書卸しオールトーキー「日本侠客傳」は監督を嚴秘に銓衡中、千惠プロで「蒙まぐれ冠者」を上げた伊丹萬作監督に二十八日正式決定を見たので同夜京都木屋町某旗亭で新興側白井所長、森田秘書、伊丹監督、新國劇側俵藤理事、竹田文藝部長、幹部俳優金井、野村、辰巳、島田らが會合撮影の詳細打合せを行ひ左のスケジュールが出來上つた

▲富士フイルム研究所スタヂオに於て七月早々クランク開始▲製作スタッフは伊丹萬作監督、古泉勝男技師▲キャストは新國劇男女優の他新興時代劇から森、鈴木、久松、毛利らが應援出演する

今後の阪妻　發聲を年六本

阪東妻三郎の第一回トーキー「新納鶴千代」は、伊藤大輔監督で愈々廿五日より撮影開始、まづ筑波山方面のロケを行ふが、阪妻は同映畫には訣別し年六本のトーキー製作を行ふ事になつた

16ミリ ニュース

●●●●●川畑文子十六日渡米　日活多摩川のトーキー「うら街の交響樂」に特別出演した川畑文子孃は去る十六日アメリカへ旅立つたが、日活では同映畫を文子孃に託して携行せしめ、加州日米興行の手で紐育ロサンゼルスの一流劇場に公開することゝなつた

●●●●●高田プロ獨立撮影　「男・三十前」を完成後、新興キネマとの間に契約條項に關する新交渉を開始して注目されてゐる高田稔は今後作品を全部トーキーで製作する關係から名實そなはるプロダクションの確立を期して高田プロ撮影所を建設すべく周到な準備を進めてゐる

●●●●●鶯スター小林重四郎　松竹京都スター高田浩吉がポリドール・レコードに美聲を吹込むやレコード界の人氣を沸したが、豫ねて內交渉のあつた日活の鶯スター小林重四郎も日活軍の聲援の下にいよいよ「飴屋の唄」「富士の白雪」の主題歌を吹込むことになり二十六日ポリドール本社へ赴いた、猶ほこんどは女優登場の番らしく男女スターのレコード吹込み戰はますますレコード破りの氣運に向いてゐる

●●●●●松浦築枝第一映畫出演　二十八日から大丸ロケでクランク開始した第一映畫石本統吉監督「名物三人男」に白鳩會から松浦築枝が應援出演してゐる、彼女は昨年太發の「天下の伊賀越」出演以來の事で期待されてゐる

●●●●●「濡れた捕繩」技師決る　松竹京都秋山監督の次回「濡れた捕繩」はカメラマンを銓衡中であつたが森尾哲郎技師と決定した二十八日ロケハンを終りクランク開始した

私語線

映樂館の更生記念興行第一日は三十一日の金曜日で興行界としては相當恐るべき日であつたが「マブゼ」と「長崎留學生」よく客をひいて大盛況▲一日の土曜二日の日曜の兩日では相當な成績をあげることであらうが客が入れば入るだけに再生裝置の完備が問題となる▲一日も早く改善せねば館の寂却再映は月、火兩日行はれる模樣であるが再映プロの編輯も日活館お得意の科學的研究で喰はれてしまふことだらう▲日活のウエスタン、中央のRCに二番館の穴を狙つたものが多く從つて豫想外の成績が擧がるわけ▲最近の日活再映「曉小僧」大會「愛憎峠」「血煙天明陣」等確實に當る興行であらう

內蒙、大板上に今夏市場開設

蒙政部、鐵路總局の計畫

【奉天電話】內蒙古を中心に毎年七月喇嘛廟例祭日に開市される林西東方七十二キロの大板上物資交換所は、二百餘年の古い歴史を有してゐるが満朝末以來政治的影響を受け

漸次　衰退し剩へ滿洲事變後蒙古人の家畜は兵匪のために掠奪され、而も狡猾な漢人のため暴利を貪られ、已むなく蒙古人は販路を天津、北平に開拓する等の關係から同市場も殆ど廢頽に瀕する現狀であつた、これがため滿洲國蒙政部並に鐵路總局では內蒙古における經濟的開發に努力すると共に、その市場の振興策について鋭意講究中であつたが、いよいよ七月一日から擧行される例祭を期し同地に市場を開設することとなつた、蒙古人の主なる家畜取引は牛馬、羊等數千に達し、喇嘛廟の例祭に參集する蒙古人は實に二十餘萬人といはれてゐるが鐵路總局開設の

市場　は日本商品、主として日用品進出のため販賣を行ふこととなつてゐる、なほこれを機會にこの市場を永久的に存續すると共に、チチハル內蒙古を經濟的に連絡し更に北支人に奪はれんとする天津、北平方面の販路を林西に集中せしめんとする模樣で、對蒙經濟開發のためその成果は非常に期待されてゐる

なほ總局から日本商品の販賣を受ける一方王道樂土、國線宣傳のため映畫班、演藝班、相撲班を派遣し、又競馬を擧行する外蒙政部より施療班も赴くことになつてゐる

へ三百萬圓の賣上があつたが、本年度は日本商品の急激なる滿洲進出と、滿洲人の日本趣味化により入場人員も倍加すると共に賣上高も六百萬圓以上に達するものと豫想してゐる

市價の漸落に仕入手控へ

奉天城內滿商不況の眞因

【奉天電話】城內方面の滿商は五月節句の決濟期を直前に控へて業績ますます沈衰し、綿糸布、人絹織物の如きは取引極めて寥々前年同期と比較にならぬ淋れ方を示してゐるが、これが原因は地方農民の極度の疲弊、金融逼迫等の一般的原因の外に當業者方面では左の如き觀測を下し、相場の安定さへつけば前途必ずしも悲觀を要せずとしてゐる即ち

金融難、農民の購買力の減退等も重大な理由の一として擧げ得やうが根本的原因は市價の漸落傾向である、日本商品が世界市場を席卷するや各國よりいろいろな壓迫、制限を受けこれが更に日本商品をして原價を引下げその障碍を突破せしめてゐる、勞賃引下、機械の改善、經營の合理化等により增產計畫が着々進捗し綿製品や人絹織物等過剩生產の氣配が見え、人氣的に相場を低下せしめてゐる、過去數ヶ年の相場の動きを見ると綿製品、人絹織物は漸落の一途を辿つてゐる、これが直接滿洲國にも響き日本製品の將來に多大の不安を抱かせるやうになつたこゝ數ヶ月の相場の激落振りを見れば滿商ならずとも一寸手出しが出來ない、契約當時と現物が到着したころと比較して相場が既に一割も二割も低落してゐる例は珍しくない、そこで過去の實例を體驗してゐる滿商は極力ストックを持たないやう努めつゝある、かゝる滿人間の仕入制限は相當低落の現狀よりして誠に止むを得ないことで、安くなることは消費者としては誠に結構なことに違ひないが、中間の商人が危險で商內が出來ない現在滿商は相場の安定を待望し極力仕入を手控へてゐるから相場さへ安定の見透しかつけば必ずや相當纏まつた注文が期待できる

五月のゴム底品

實需一服で賣行激減　地場工場は操業短縮

五月中のゴム底製品荷捌き狀況は三、四月の最盛期の後をうけ實需一服の形勢にあつたのと、一方漸く閑散期に入つたため活況を見ず賣行きを見た、取引値は五月一日より關稅査定價格の一割引上げを見たため、當然引上げ額に相當する昂騰を豫想されてゐたが、閑散期に入つたので大した變動はなかつた、六月の荷捌きは更に減退して五月中の半額と豫測されてゐるが、地場小工場は閑散期に入つてより既に操業時間の短縮を實行し六月に入れば操業休止を行ふものもある模樣である

四月中荷捌きの約四割、百萬足の

輸聯、天津見本市

土着邦商猛烈に反對し　條件付で開催を店ん

【天津特電一日發】滿洲輸入組合聯合會主催の天津見本市は來る七月上旬當地公會堂にて開催の豫定であるが、在留邦商としては右見本市の開催を快からず思惟するもの多數あり當地開催確定迄には向相當の難色あるものと觀測されてゐる。即ち昨年第一回天津見本市開催に際しても此種見本市が從來弊害多くして在留邦商の蒙る利益の殆どなかつたに徵し、滿洲輸入組合聯合會主催の見本市に對してもその規模の大なるだけ打擊の甚大なるを豫想し、反對者多數あつたが取敢ず若干の步合を契約高より支出して當地商業機關に納附することを條件に漸く開會の運びになつたのであるが、今回第二回見本市の開催に對しては愈々反對の氣勢濃厚となり遂に有力土着邦商は連日日本倶樂部に會合してこれが對策を講じつゝある有樣であるが、大體において從來見本市開會に當り招待華商に內地廉渡値段を公開され、それがため當地邦商は根本的に取引關係を破壞されること及び見本市終了後出品商品の投賣が行はれ相場を紊亂されること等の弊害が或る程度除去された上、招待華商の選擇を在留邦商側に一任すると云ふことを條件に天津見本市開催を默認する段取で落着する模樣であるが、此問題を機機として天津輸入組合結成の氣運が急激に釀成され近く成立を見る筈である

奉天は好況を豫想さる

【奉天一日發國通】全滿輸入組合聯合會主催の全日本滿洲見本市は七月下旬昨年同樣奉天彌生小學校において開催に決定、關係各方面協力準備に忙殺されてゐるが、關係當局者は宣傳不充分な昨年でさ

北鮮に產業會社

三井、三菱、東拓系が計畫

最近における朝鮮經濟產業界の發展は目覺しきものあり內地大資本の朝鮮進出も活潑な情況を呈してゐるが、目下北鮮地方にある中小產業會社を合併統制し資本金一千萬圓の「北鮮產業株式會社」の創設が暗々裡に計畫され各方面より注目されてゐる、仄聞するに當初參加すると見られてゐた野口系は合流せず三井、三菱、東拓の三資本系統により計畫されつゝあり、北鮮資源の開發を目的としてまづ既設產業諸會社の統制合同を畫策しつゝあり合同不能のものはトラストを斷行するものと見られてゐる、しかして第一期計畫としては移民斡旋より着手すべく第二期に入れば姉妹會社設立の目論見ある模樣で將來は北滿にも進出せんとするものである、なほ同會社設立に關しては總督府側においても賛成の意を表明してをり差し當り本社は咸興に設置される模樣である

小賣値を値下

大連商議各同業組合長と協議

大連商議では一日午後三時市內各同業組合長を招致、小賣業合理化運動の實現を期する第一步として現行の小賣物價の値下げにつき種々討議した結果、各組合は一應組合員の扱ふ商品の品種並に値段の協定に關し、組合員に計つた上來る十五日までに囘答することになり同四時半散會した、而してこれが値下げの具體的數字は十五日以後決定する譯であるが、大連商議では同問題を合理化委員會に移牒し同委員會の手を通じ一般に發表されることとなつてゐる

商議、市商會　小洋問題協議

既報の如く州內小洋錢の廢止に伴ふ弊害等可否に就いて一日午前民政署長よりの諮問に接した大連商議では、同午後役員會に報告、寄々協議の結果、問題の重要性に鑑み小洋錢對策特別委員會を開催、（人選未定）根本的にその再檢討をなした上民政署長の諮問に應ずることになつた、なほ同日午後三時より市商會で開催された董事會でも何等具體策を樹立するに至らず引續き近く第二回董事會を開き對策を協議することになつた

滿洲取引好績

【奉天電話】滿洲取引所では五月末を以て九年下半期を終へ六月二十八、九日の兩日定時總會を開催決算案を附議する筈であるが同期は內地株式市場の不振にも拘らず新興取引所として好績を示した、即ち同期の營業日數百三十六日、その賣買高は六十二萬五千四百五十五株の巨額に上り、前期より三萬四千餘株の增、前年同期に比すれば實に三十一萬七千餘株の增、月別に示せば

十二月一三三二七〇〇株、一月七六三二〇株、二月八六二九〇株、三月一〇四五九〇株、四月九四二九五株、五月一三二二七〇株

となり右取引高を長期、延、現物別に見ると

長期取引一一一、一二〇株、延取引五一三、七五〇株、現物取引五八五株

この賣買代金六百十七萬八千九百九十一圓に上り前期に比して七百十八萬五千五百七十五圓の增、その中賣出高二萬五千五株、百六十一萬八千八百五十圓である、なほ手數料は二萬八千九百二十四圓に上り前期より千五百七十圓の增で今回は繰越し建物の償却に充て增配當は行はない模樣である

大連錢鈔据置

五月末を以て締切る大連錢鈔信託の上半期業績は

錢鈔先物出來高十億六千七百四十四萬五千圓、現物出來高一億一千三百五十八萬七千二百圓にして、現物出來高は前期に比し激增したが先物取引は前期に比較して二億五千九百餘萬圓の減少、前年同期に比しても四百三十六萬餘圓の減にして業績低下を免れなかつたが、配當金は据置に內定してゐる

尙各取引人別の取引高順位（十位迄）は左の如くで前期は十位迄全部滿商に依つて占められてゐたが當期は三井物產が八位を占め氣を吐いたが、邦人側は管理法制定以來依然不振を極めてゐる

商號	先物賣買出來高
一、福和盛	一一二、五三〇
二、聚誠和	八七、〇九〇
三、儲蓄	七八、〇六〇
四、双聚福	七七、三六〇
五、裕昌恒	六四、〇六〇
六、益發合	六五、八七〇
七、福順	七〇、二四〇
八、三井	六六、五四〇
九、華昌	六三、五二〇
一〇、福順義	六一、六四〇

グアム島でも日本品阻止

關稅引上を計畫

【東京一日發國通】一日外務省への情報によれば、南洋グアム島知事アレキサンダー氏は七月一日以後グアムに輸入される日本商品阻止のため現行關稅率二割乃至七割程度の引上案を作成しワシントン政府に許可申請を行つた旨判明した

グアム島における輸出入總額は三三年度五十七萬弗、その內日本よりの直接輸入は十萬弗、三四年には四十三萬弗、直輸入八萬弗で將來の日本新市場設定は有望であり、我政府においては關稅引上の對策を講究中である

大連埠頭在庫貨物出入總覽（單位噸）

品名	入庫	出庫	差引現在高 本年五月卅日	昨年五月卅日
大豆（混保大豆）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
其他大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蓄麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獸骨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燒酎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
數子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
硫安	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大連港出入船舶（今週入港豫定船）

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	仕向港	主なる貨物の種類數量
三日	三日	富和	東和	大阪	營口	揚丸太二七〇〇石、雜貨六〇噸、積なし
三日	三日	山陽	商船	上海	釜山・紹青	揚なし、積吉豆三〇噸、蘇子油三〇〇噸
三日	六日	唐山	商船	塘沽	青・上	揚雜貨少々、積特產一〇〇〇噸
三日	六日	生駒山	三井	門司	營口	揚麥粉一六二〇噸、雜貨一六五〇噸、積なし
三日	四日	松浦	郵船	大阪	口	揚エーテル三〇ドラム（籾取）外雜貨噸數未詳、積雜貨少々
四日	六日	36共同	阿波	芝罘	芝・威・仁	揚雜貨二五〇噸、積雜貨一〇〇噸、石炭あり
五日	八日	遼河	大汽	芝罘	芝罘・北朝	揚丸太二七〇本（天津行）八二八本（上海行）丸太三五五本、機械物六八噸（一噸物一〇個）積石炭一〇〇〇噸、ドロマイト一二八噸、硝石二五噸、雜貨八七噸計一二五〇噸
五日	六日	勝浦	郵船	天津	橫濱	揚雜貨少々、積豆粕大豆外一五〇〇噸
六日	八日	清津	郵船	鎭南浦	仁・九	揚雜貨三〇〇噸、積豆粕及飼料八〇〇噸
十一日	十一日	HVAB OR	ライジングサン	シンガポール	未定	揚撒ガソリン一八〇〇噸、積なし

特產週報（19）

チリ貧商狀から週末は新安値　人氣・全く萎縮す

五月二十七日より六月一日に至る大連特產市場の週間市況を觀るに先週末給油の好調を先驅に活潑な場面を展開週間高値を示現したあと利喰ひ殺到し一般軟弱氣配裡に越週したが、給油の買氣一服とゝもに依然不勢を辿りつゝあつた、歐洲の政治經濟界はその後フラン貨先行懸念濃厚となり、またニラの危機を傳へる等一入混沌たる情勢となり、かくて同方面への輸出は一層悲觀視さるに至り、また現狀を以てすれば端境期には二、三十萬噸の持越高不可避等の觀測優勢にて軟弱人氣全く萎縮し銀價安も利かずチリ貧安商狀を辿つた、週末には手持筋の嫌氣投げもの續出し最近の新安値をつけ續軟調の不味商狀に越週した

大豆　週初は現物なは邦商及び油坊筋の買物あつたが先物は商ひ薄く買戾しの外新規の買物を見ず、好調の反動戰者となり週央氣乘薄ながら粕の堅調を眺め油房筋の買物あつて一時引締り、強含み商狀となつたが、後援續かず南支筋優勢に賣込み反落した、週末にかけ給油の反動につれ奧地筋及び邦商の投げ退き續出し相場は下押し續落步調を辿り週間安値に打止めた

高粱　先週來奧地降雨の報を入れ強氣筋の嫌氣投げを誘ひさすがの強張相場も氣崩れ他品の好調も他所に暴落したが、今週に入つても奧地筋の投げもの嵩ます引

豆粕　先週に引續き……

豆油　……

錢鈔週報（19）

滙申相場示現　思惑筋の策動で

株式週報（20）

惡材料積り　內地、地場共軟調

商品週報（19）

操短問題決り人絹は好調　麻袋、綿糸は不勢

麻袋　……

綿糸　……

人絹　……

週間經濟

特產　後場市況（一日）

銀價强調に一般軟調

大連卸相場（一日）

商品　好調を續く

錢鈔　切下げ說を傳へ鈔票强調

(明治卅八年十月二十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十四頁

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

北支時局收拾の爲め舊東北軍勢力を拂拭

排日排滿團體をも一掃せん　南京政府の方針內定

【上海特電二日發】南京政府では北支問題解決策に關し過般來蔣介石氏との間に電報をもつて打合せてゐたが北支の現狀は遷延を許さゞる狀態にあるに鑑みこの際如何なる犧牲を拂つても速かに北支時局を收拾することに大體の方針を決定し一日臨時行政委員會を開催、于學忠の河北省政府主席を免ずること、六、七萬の于學忠の軍隊は湖北省又は四川省に移して共產軍討伐に當らしめること及び北支における排日反滿的諸團體を一掃することを決定、蔣介石氏に對しこれが承認を求めることになつた、右于學忠の免職は一兩日中に發令される筈で于の後任は當分空席のまゝ置くことゝなつたとも傳へられてゐるが結局現湖北省舊政府主席張群氏が起用されることとなるであらう、かくて北支における張學良の沒落以來たゞ一つの舊東北軍として北支に蟠まつてゐた于學忠軍にして移駐を肯んぜざる場合は蔣介石氏は斷乎これを彈壓するものとみられこれが成行如何によつては北支は一時的にせよ混亂狀態に陷ることは免れざるにいたつた

問題は國民政府の力

"張學良の出方"注目さる

【東京二日發國通】北支攪亂の黑幕たる河北省政府主席于學忠の進退に關し、未だ出先官憲より決定的情報到着しないが、聞聞するに于學忠は自己保身に就いては「左程未練」もないやうであるけれども舊東北軍の殘黨の勢力維持の爲め舊首領張學良の命に從はんとするものゝ如く學良に對しては

余の辭職は意に介さぬが萬一辭職の已むなきに至れば貴下の唯一の賴みとする北支の地盤は遂に覆へされるやも圖られ得ず篤と熟慮を乞ふ

旨の電報を發し指令を仰いでゐる

茲において

學良が依然地盤維持に努むるならば事態の赴く所重大なる局面の轉回があるやも知れず、學良が何處まで自己の主張を固持するか果して蔣介石が學良を抑へて我方の要求を承認するか、北支問題解決の鍵は國民政府の爲政如何による事勿論であるが當面の問題としては、于學忠の辭職問題も成行如何は注目せられてゐる

正妥當なる我軍の要求を速かに承認し誠意ある善後措置を執るやう勸告する筈

北支重要懸案は現地解決一任

外相、蔣大使に傳達

【東京特電二日發】廣田外相は北支問題につき、三十一日蔣支那大使の來訪を受け「同問題に對する支那側の意向」を陸軍に傳達するやう依賴されたので、一日桑島東亞局長をして岡村參謀本部第二部長を訪問、報告協議せしめ其結果を電話を以て蔣大使に傳ふるところあつた、而して北支問題については既報の通り

陸軍、外務兩當局協議の結果、全然統帥事項として現地において解決すべきものであるとの意見全く一致した、一面陸軍においてもこれが解決を原則として北支駐屯軍及び關東軍當局に一任する方針

であるから廣田外相は近く蔣大使の來訪を求めて右の趣旨を明確に通告すると共に、外交々涉問題ではないが、日支親善の建前より公

內閣審議會　第二回總會

【東京二日發國通】內閣審議會は第一號諮問案を附議すべく第二回總會を來る十日前後開催する豫定であつたが目下各委員中には旅行中のもの多數あり十五日から二十日までの間に開かれることとなつた

新京飛行場の林陸相——卅日朝、牡丹江に向ふ前

日曜評壇　滿洲統治と郷約

橘樸

一

先月二十日の本欄で、私は新總務廳長の使命が日滿不可分關係の礎石たる兩國民心の融和結合をはかるにあること、それは何より先に滿洲國內の地主富農層を保護し安堵させるにあることを主張し、その方法としては、現に日本や朝鮮で施行して居るやうな農村經濟更生運動を組織することが最も妥當であり、それがためには地主富農の既成組織たる協和會を動員することが最も有效であると論じた。本欄及び後の一、二欄に亙りて私はこの問題を今少し詳細に取扱つて見たい。

但し滿洲のうち東部の山岳地帶及び其の周邊には、當局の所謂思想匪及びそれに依存する土匪の大集團が蟠居し、これに對しては關東軍が中心となり、主として軍事工作、卽ち一面には滿洲國軍隊を督勵して定期及臨時の討伐を行ひ他面農村に集團部落制(前線)及集家法(後方)を施行することによりて保護の周到を期し、同時に人民の匪襲に對する抵抗力を增進せしめることを企圖しつゝある。之等の地域に就いては經濟工作を施す餘地乏しく、縱令あるにしても變則的部分的のものに止まるから暫くこれを措き、本篇では比較的平穩となつて居る滿洲の西半分に對して、如何なる方法が目前の情勢に妥當なるかを考察することゝしたい。

二

西部滿洲の治安狀態は東部のそれに比しては遙かに良好であるが併しそれは曾て本欄に指摘したやうに、決して安心の出來る程度のものではない。隨つてこの地方農民の融和を考慮する場合、先づ私共の考へねばならぬ第一の問題は矢張り治安維持である。幸ひこの點では昭和八年七月以來各級治安維持委員會の網が全國に張擴され相當の效果を擧げて國民の信賴を繫ぎつゝある。茲にその概要を撮げて讀者の注意を行ふことゝしたい。

それは中央治安維持會を最高機關とし、地方及び縣の下級機關との間に密接なる連繫と命令系統を保ちつゝ

一、縣警察隊の整備
二、保甲制の施行
三、職業的自衞團の解散と暫行保甲法(昭和八年十二月公布)に基く義勇的自衞團の組織
四、民間散在武器の調査及び回收
五、戶口調査
六、一般官憲その他治安確保のための諸工作

を實施することを目的とする。前記三級の機關中最も重要なのは各縣治安維持會であり、それは最寄り駐屯の日滿軍部隊長、縣官吏、農商會長その他の地方有力者によりて組織せられ、申すまでもなく日本軍隊代表者の指導下にある、而して前記諸機關の活動の重心をなるものは保甲法、卽ち「保甲法に基づく義勇的自衞團」の編成であるがこのことに關して吾人は最近次の如き好消息に接することを得た。卽ち安東通信として諸新聞の傳へるところによれば、縣下の保甲組織は左の方針の下に或程度の自治性と進步性とが附與されることゝなつた。

從來保、甲、牌長は警察の隷屬機關で少しも獨立した行動の出來なかつたのを、今後はそれ等を嚴選して人格者を据ゑると共に、或程度の自由行動を許し青少年のため夜學を開講、保甲訓練所を設け巡廻講演、無料巡廻診療などをも實施する

かくの如き實現すべき傾向も、鄙見するところ過去二年間の治維會の經驗から自然に滲れ出したものであり、隨つて平穩な地方では安心して[illegible]く採用さるべき先例となるであらう。

三

治安が恢復するに伴つて、地方の軍事當局は漸次その獨裁的態度を緩和し、人民の自衞權を再認することによりて彼等の責任心を喚起し、心から軍事當局と協力することの利益を意識し得るやう誘導すべきであらう。かくて治安維持に對して軍事當局と地方人民との連帶關係が後者によりて正しく自覺されることは、それ自體日滿融和の一大進步であるが、同時にそれは他の一層廣汎なる日滿融和のための地盤を開拓する效果を持つことに注意する必要がある。卽ちかくして得られたる農村の安全及信賴の地盤の上にこそ、吾人は最大の效果を期待しつゝ、安んじて第二の行動卽ち經濟工作に邁み入ることが出來るからである。經濟工作とは日本流に言へば更生計畫であるが、それと著しく事情を異にする滿洲では、それの持つ特殊な狀勢に適合するやうな內容を考案する必要がある。

◇

次に治安工作にせよ、經濟工作にせよそれには有力にして效果的なる啓蒙運動が伴はねばならぬ。此點に就ても前引の安東通信は次の如き注意すべき事實を報じて居る。それによれば縣警務當局は自衞團員の「國家觀念」を養成するために國旗揭揚塔の建設、揭揚日の制定、國歌の普及から一步進んで青少年のため夜學を開講、無學文盲なるが爲めに乘ぜられ易き各種の煽動を防遏し、思想の堅固をはかる」といふのである。

四

曰く警察的自衞團の編成、曰く經濟更生計畫、曰く自衞團員及び青少年の啓蒙訓練、吾人はこれ等を併せ考へる場合、支那社會における一千年來の傳統として知られる鄉約運動(それは農村のために所謂保甲、社倉、私學を自治的に經營する公共機關である)を聯想せしめられる。何となれば自衞團は保甲に、更生運動は社倉に、啓蒙訓練は私學に外ならぬと思はれるからである。而して鄉約は所謂王道政治の下部構造をなすものであり、隨つて吾人は「王道は農村から」の標語の下に前記三者を含めた有力且效果的大運動が、先づ西滿洲の比較的安穩なる平野を試驗場として、協和會は事實上の參謀本部として實務に邁進されんことを切望するものである。

排日貨幾分緩和

對支現地機關を視察した石本滿鐵總務部長談

滿鐵では曩に對支工作機構化の見地より東亞課(總務部)を新設更にこれに附隨して支那本土各地に事務遂行の現地機關を新設しつゝあるが、總務部長石本憲治氏はこれ等現地の實狀視察のため資料課松本豐三、經調伊藤武雄の兩氏帶同去る四月二十日より約四十日に亘り北平を振り出しに漢口、長沙、廣西、廣東及南海岸の福州、廈門上海方面を巡歷中であつたが二日入港の青島丸で歸連船中にて語る

一ケ所に二日と落着けぬといふ忙しい旅だつたので、纏まつた話も出來ぬが、支那內地にける排日貨狀況は、以前より緩和されてゐることは事實だ、併し以前マイナスであつた地方がゼロに近づき、ゼロであつた地方がプラスにならうとしてゐる程度で未だ何れの地方も積極的にプラスにはなつてゐない、民衆の對日感情等も餘り接近しなかつたからはつきり判らぬが內地を旅行して危害を加へられる樣なことは今では全くない

×

北支の空氣が險惡になつて來てゐるが、自分は丁度上海を發つた後なので南支方面の反響はわからない

×

現地の新設機關は未だ公然と名乘りを擧げてゐるわけではないし、又設置を考慮中のものも澤山あり、これ等は歸任の上決定するつもりだ

貴族院議員團奉天につく

【奉天電話】過般裏日本經由來滿滿洲國視察中であつた貴族院議員一行十一名は二日午前十時五十分着列車にて日滿官民多數の出迎へ裡に着奉した

一行は三日奉天視察、四日撫順視察に赴き、五日鞍山昭和製鋼所視察に赴く筈

外務省異動

【東京二日發國通】外務省は一兩日中に左の如く異動を行ふことゝなつた

外務書記官文書課長　寺島廣文
任公使館一等書記官アルゼンチン駐剳を命ず

外務書記官調査部第五課長　山形清
文書課長を命ず

大使館二等書記官　加藤傳次郎
調査部第五課長を命ず

なほ外務省の軍縮對策は今次ロンドンの豫備交涉には軍縮通の加藤傳次郎氏が當るが、更に一、二名の書記官乃至事務官を增員來るべき海軍會議に備へることになつてゐる

滿洲國法院組織法

―實施までには二ケ年を要す―　來る十五日頃公布

【新京電話】滿洲國政府法院組織法(日本における裁判所構成法)は四月末大體の作成を終り五月初め法制局に廻附されたがなほ細部の改正を要する點あり二十七日古田司法部總務司長の歸任後司法部で再審議し數日中に最後案として法制局に決附、來週中に閣議にかけられ十五日頃公布されることゝなつたが、實施期は法令の性質上相當の期間を置く筈である、新法院組織法は殆ど日本の裁判所構成法を引用し細部の點で多少の相異あり卽ち現在の司法制度において新法と見らるゝ法院編成法に依り裁判を行つてゐる場所と舊法に依つて行つてゐる場所との二つに分れてゐるので今回新に公布さるべき法院組織法は司法官及諸設備の完備まで法院編成法による裁判所の範圍に施行する外ない狀態である、從つて司法部では新組織法の實施後は司法官の養成、諸設備の充實に力を注ぐ事になり、諸設備の充實に依り新法院組織法を滿洲國全土に施行されるが實施までには尠くも今後二ケ年を要する見込みで茲にいたつて始めて滿洲國が日本に向つて裁判權における治外法權の撤廢を要求することゝなるので、それまでの一過程として重大意義を持つものである

尚司法部では新法院組織法の實施と共に司法官資格試驗法、辯護士法をも公布する豫定であるが、辯護士法は種々研究を要する點あり司法官資格試驗法のみを組織法と同時に公布する筈であるが、日本との相違點は司法部法學校の卒業生には無試驗で司法官の資格を與へる點である

支那のインフレ現在では不可能

西正金大連支店長談

正金大連支店長西一雄氏は二日入港の青島丸で歸連、同氏は語る

現在支那の金融狀態は恰度日本の井上藏相の金解禁當時の情勢と酷似してゐる、卽ち米國の現銀買上政策の影響を受けて貨幣價値が上り、物價が低落してゐる、一般の國では通貨を引下げて輸入を制し、輸出を旺んにしやうとしてゐるのだが、支那はフランスと同樣これと反對の現象を呈示してゐる、而して物價の下落が貨幣價値の昂騰率に伴はぬため民衆の生活費は高められ苦境に陷つてゐる

南京政府がインフレ政策を採用するだらうと云ふ噂もあるが、現銀が流出して在銀高が少くなつてゐる現在それは不可能だらう、最近上海の錢莊及び小銀行が續々倒產してゐるが、その主要原因は土地不動產の値下りだ

これは最後のドタン場まで來た時政府が救濟策を講じ然る後通貨統一にまで漕ぎつけるより外手はないだらう

佛新內閣も財政獨裁權要求

劈頭、下院に向つて

【パリ一日發國通】一日成立したヴイツサン內閣は四日午前初閣議を開き新政府の方針を決定することとなつたが、新內閣はフランダン內閣同樣議會に對し財政獨裁權を要求する筈で、同日午後の下院において右要求を提出する筈、尚無任所大臣より轉任せる新藏相カイヨー氏は一日新政府の財政々策に關し左の如く聲明した

余等は金の流出を防ぎフラン貨の平價を飽迄維持する決心である、更にフラン價に對する投機は嚴重取締り平價切下論者も斷乎排擊する

佛ソ條約ドイツ反對

【ベルリン一日發國通】ドイツ政府は英、佛、伊、ソ聯四國政府に對し、佛ソ相互援助條約に關する「ドイツとしての反對意向」を公文を以てそれぞれ通達せる旨一日發表した、右佛ソ條約はロカルノ條約の主要部たる英、佛、伊、獨、白五ケ國間のライン保障條約の精神及び條項と衝突するものでありドイツ政府として「全く是認し得ざるところなること」を明かにしたものである

英獨會議

【ベルリン一日發國通】英獨海軍會商は四日の豫定を變更して三日午前十時からロンドンにおいて開催されることになつた、右會談に際しては去る三十日ドイツ政府が提示した空軍ロカルノ協定草案も討議されるものと解される

日濠通商條約

濠洲側から再開應諾　友好的機運釀成

【東京二日發國通】日濠通商條約締結交涉は本年二月一日濠洲の首都キャンベラにおいて第一回會商を行ひ日濠兩國の條約草案をつき合しその後は兩國相互に相手國草案の調査研究を進めつゝあつたが三十日濠洲政府當局は村井シドニー總領事に對し英國皇帝陛下御卽位廿五周年記念式典參列のため英京に出張中であつた關稅條約大臣ガレツチン氏も愈々近く歸國することゝなつたが、日本側の要求に從ひ速かなる交涉再開を期待する旨を述べ來つた、なほ對濠輸出增加を目的としてわが方より提案した綿織物、絹、陶磁器肥料等の稅率引下げは英本國との特惠關稅並びにオツタワ協定といふ關係もあり相當の難點を含み、かつ稅率の變更は聯邦關稅調査委員會の審議を必要とする旨を通告し來つた

出濠滿洲親善使節のキヤンベラ乘込みを前に條約交涉が極めて友好的雰圍氣の裡に再開せられる機運が釀成したことは注目されるところである

林陸相公主嶺に向ふ

【チチハル特電二日發】チチハルに一夜を明した林陸相は二日午前八時隨員を從へてチチハルホテルを出發、各部隊の諸兵聯合演習を檢閱し、歸途龍江省公署並に第三軍管區司令部を訪問した後、衞戍病院に傷病兵を見舞ひ一まづホテルに歸り少憩の上十一時三十分より軍民合同の歡迎宴に臨んだが、同零時五十分再びホテルを出て滿洲國軍教導隊を視察し、後一時三十分飛行機で滿本部隊長以下日滿官民の歡送裡に公主嶺に向つた

人事

▲石本憲治氏(滿鐵總務部長)二日入港青島丸にて歸連
▲宮本通治氏(同資料課長)同上
▲西一雄氏(正金銀行大連支店長)同上
▲高橋是賢子(滿化社長)二日出帆熱河丸で歸京
▲小林理一氏(同東京支社事務長)同上
▲市川篤二氏(東京帝大教授)同
▲宮賀[illegible]氏(北海道帝大教授)同
▲多胡秀藏氏(日本精工常務)同
▲宮原勳氏(同營業課長)同上
▲藤田嗣治氏(畫家)同上
▲御影池辰雄氏(關東局警務課長)二日午前八時四十分着列車にて來連
▲皆見省吾氏(醫博九州帝大教授)同上
▲竹下豐次氏(關東州廳長官)二日午前九時發あじあにて新京へ
▲イ・エ・ウオーカー氏(シンガーミシン日本總支配人)同北行
▲エッチ・エッチ・ベック氏(同鮮滿支配人)同上
▲板垣征四郎少將(關東軍參謀副長)二日正午發はとにて歸京

蝸角

◇舊東北軍が死靈なら、藍衣社などの秘密結社は生靈である。
◇これ等の死靈、生靈、その他の魑魅魍魎橫行する北支の暗澹たる光景を見よ。
◇光彈一閃、殺氣退散の爆音は轟いたが……。
◇然し、夜明けまでには未だ間がある、更に第二次、第三次の光彈投下が必要。
◇移轉と共に考慮されるといふ滿洲機構の改革、民政署が支離に變るばかりでは不徹底である。
◇警察機構の統一聯合、自治縣との重複機構一化、その他各種制度の合理化を圖るべし。

滿化工場の事業順調

高橋社長離滿

滿化工場落成式に參列のため來連した同社々長高橋是賢氏は二日出帆熱河丸で歸京したが船中で語る

滿化工場も落成、一段落の形だが社の事業も先づ順調といふところだが、氣溫と瓦斯との關係で本格的に仕事がスムーズに進捗するのは秋頃だらうと思ふ、自分は十一月頃又來る豫定だ、滿洲醫業設立問題も何でも最近滿鐵から現地としての具體案を提出したらしいが、目下對滿事務局で講究中だ、何分政策的に見ても相當な事業だから簡單には行かぬだらう

義倉制度の完備
農民救濟案成る

【新京二日發國通】全國人口の七割を占める農民の生活向上策については實業部民政部を中心に講ぜられてゐるが一時的な救濟については民政部大臣を首班とする災歉救濟委員會に依つて機宜の處置がとられて來たが根本的な農村對策はこれと別個に要請せられて居り、農家方面の意向としては農村の自力更生にその主眼點をおくものと見られ、地方農村の自治機關たる平糶會を活用する一方各縣の義倉を整備することにより農村の更生に資する一手段となすことに決定を見た模樣である、即ち

一、主要各地に存在する自治的機關たる平糶會に相當額の補助を與へ凶作時の穀物の縣外逃避を防ぐ手段を講ぜしむ

一、義倉制度を完備し從來の如く目的外の流用を嚴禁し昨年來政府において行つた施米を今秋の收穫時に返還せしめて貯藏穀となしこれを基礎に各縣の監督を嚴重にして義倉本來の目的に添はしめる

ものである

東邊道農村に更生策實施
安東省公署で決定

【安東電話】安東省公署では東邊道の農村更生策については深く意を用ひ過般首腦者協議の結果糧穀の增配、農耕資金の融通、義捐金の募集の三項を決定した

一、糧穀の增配については本年省下各縣よりその配給を希望したものは百二十萬石に達して居るが現在まで東邊道復興工作によつて配給を見たものは第一期から第三期計二萬三千石にしか達して居ない狀態だから第四期として即時增配方中央に申請すること

一、農耕資金融通については過般中央に要求した二百萬圓の中僅か八萬圓しか認可されず然も範圍は岫巖、莊河、通河の三縣に止り其他の縣（特に安東寬甸、鳳城は東邊實業銀行から融資を受けた）は資金缺乏のため耕作不能の者多數あり約五、六十萬圓の資金融通は必須であり貸付方法としては地權を擔保とすること

一、義捐金の募集については滿洲國官民は勿論日本人方面に對しても大々的に募集すること

新設された國立博物館―奉天商埠地

調査局參與
顏觸決定す

【東京一日發國通】內閣調查局參與三十名は一日左の如く決定、一興三氏の受諾回答を待ち、上奏御裁可を仰ぎ三日發令するはず

▲官吏側十三名▲各省次官十二名川越對滿事務局次長▲貴院側（二名）酒井忠正伯、裏松友光子▲衆議院側（四名）深尾隆太郎男▲衆議院側（四名）中島彌團次、田中貢、野田文一郎、龍正雄▲學識經驗者側（六名）中村藤兵衞、福澤泰江、佐藤賢次、大河內正敏子、安部磯雄、池田宏▲實業家側（四名）小林一三、庄司乙吉、村田省藏、岡谷惣助

鮮系官吏採任
增員の要望
全滿朝鮮人聯合會―第二日
滿場一致で請願決議

【新京電話】第七回全滿朝鮮人民會聯合會定期總會二日目（二日）の午前中は左の三議案を滿場一致で可決した、第十一號議案即ち五族協和精神に基き鮮系官吏を相當數採用されたき件に就いては實行委員を選出して滿洲國要路に請願する外朝鮮總督府及び日本要路に對し文書を以て事情を具申する事を決議した、なほ可決した議案は左の如くである

◇第九號議案　日滿小爲替交換局の增設と同時に日滿小爲替交換局に日鮮滿語に精通する事務員配置の件（奉天居留民會提出）

◇第十號議案　匪賊討伐治安維持に關する件（奉天以下十四民會提出）

◇第十一號議案　五族協和精神に基き鮮系官吏を相當數採用されたき件（奉天以下十九民會提出）

舊政友系は
飽迄總裁を支持
選擧第一主義で更生へ

【東京特電一日發】望月氏の審議會入り以來政友會の內部は黨首更迭計畫とか、舊政友系の分離とか種々の暗流を生じかけてゐるが、山本（条）前田氏等舊政友系の中心勢力者は此の際黨內に動搖を生ずることは絕對に回避し、あくまで鈴木總裁中心主義を以て來るべき選擧に臨まねばならぬといふ見解に一致し、前田米藏氏は中島知久平氏と共に一日午後鈴木總裁を訪問し右の所見を明示して鈴木氏の自重を要請した、これによつて黨の幹部は政友會が此に群疑を全く一掃し舉黨一致して選擧第一主義を以て黨の更生を計ることが可能であると悅んでゐる

前田中島兩氏
鈴木總裁訪問

【東京一日發國通】前田米藏氏は一日午前十時半鈴木總裁訪問、岡崎邦輔氏との會見顛末を詳細傳達、黨の更生策につき意見を交換し中島知久平氏は午前十一時鈴木總裁を訪問した、右會見後鈴木總裁は總裁隱退は容易であると思つてゐると語つた

岸田代議士
政友會脫黨
渡邊伍氏も脫黨か

【東京一日發國通】政友會は望月圭介氏を除名した際脫黨者あるものと豫想されてゐたが、一日同氏と關係ある廣島縣第一區選出岸田正記氏は一日午前十一時半松野幹事長の手許に脫黨屆を提出した、更に渡邊伍氏も脫黨する模樣であるが政友會ではこの脫黨は他に波及せず、他に一、二の脫黨者があつてもこれによつて動搖はないと云つてゐる（寫眞は岸田氏）

在滿鮮人動態 （2）
複雜極る諸事情
五族王化で解決企圖

間島地方五縣を以て「間島省」が組織された時、省內の人口八割―四十五萬は鮮人であり、且つ又日支の間島協約による商埠地を有し、從來朝鮮總督府と密接な行政關係をもつた此の省は、施政上、實質的にも、形式的にも、複雜、困難なる諸般の事情を具有することが肯はれたのであつた

是に備へるため、省公署の人事において、民政廳長には朝鮮人金秉泰氏、總務廳長には總督府官吏として、朝鮮の行政に明るい松下氏を置く等省公署の官吏は滿、日、鮮各三の比率を以て配置された

斯くの如き間島省の施政事情は、一見、蒙古族人を多數包含する熱河省のそれに類似してゐるが、熱河省の蒙古人は、漢民族に比して教育文化の程度は遙かに劣つてゐるが、間島省はそれと反對に鮮人の方が滿人に比して遙かに教育文化も進んでゐる

しかも「熱河」は蒙古人が惰眠を貪つてゐる間に、漢民族のため土地を開拓され、侵略されたものであるが、間島は逆に滿朝時代から未墾地のまゝ放置されてあつたものが、北進した鮮人のために開發されたものである

而してこれ等鮮人に對し從來朝鮮總督府が教育、衞生其他の公共施設を行つて來たものでこれを他省同樣、民政部の統制下にある「省公署」が單なる方針を以て當政に當らんとしても、これ等特殊事情の存する以上、充分な仕事が出來得ぬことは當然である

◇……◇

これがため省公署では先づ省內鮮人に對する根本政策を確立するため先づ

一、朝鮮總督府が是まで間島に對して鮮人のため投じた公共施設財產、學校、病院その他（約一千萬圓といはれてゐるが、事實は是より遙かに少い）を無條件で省公署に讓渡すること

一、每年朝鮮總督府が在間島鮮人施設費用として受けてゐる補助金七十萬圓餘を直接日本政府より滿洲國政府に交付し省公署の手に依つて鮮人施設を行ふこと

の二項を日滿外交々涉に依つて要求し、在滿鮮人の施政機關を一に統制することを根本策としてゐる

◇……◇

是は滿洲國の治外法權撤廢問題と關聯して、それまでに當然解決されねばならぬものであるが、省公署では目下官吏を動員して間島における朝鮮總督府の投じた諸施設財產額を調査してゐる

一方國內的にも滿洲國建國精神たる五族共和の趣旨により、そのメムバーたる朝鮮民族に就いては、今後益々增加する國內鮮人移民に對する保護助長を忽にすることは出來ないので、滿洲國中央に在滿鮮人に對して施政に當る一機關の存置を要求されてゐたが、是は近く實現し民政部內に拓政司が置かれ、その中に鮮人課が設けられて在滿鮮人移民に關する諸政策を管掌することゝなつてゐる

國境を隔てゝ三十萬の鮮人を有するソ聯領沿海州を地續きにもつた間島省は、治安維持上にも亦積極的に彼等赤化鮮人を王道の光に浴せしめる上からも、在滿鮮人移民に對する政策の確立は、早急必須なものとして朝鮮總督府とも直接折衝の上日滿兩國力を協せて五族王化の眞目的に向つて邁進せんとしてゐる（續）【寫眞は間島省公署】

洮南鐵路局八月
齊々哈爾に移轉
滿鐵事務所を合併

【哈爾濱特電一日發】北滿における國有鐵道網は北黑線の開通及び北鐵接收に依つて狀況一變し、交通の中心は更に北に移動したので鐵路總局は奉天鐵路局の洮州移轉と共に八月洮南鐵路局をチチハルに移し哈爾濱鐵路局と共に北滿における國有鐵道の管理に當ることゝなつた、之と同時に廣軌線を含む全國有鐵道の滿鐵委任經營以來存在の意義を失つたチチハル滿鐵事務所は哈爾濱事務所同樣鐵路局に合體し、これによつて北滿における國線及び滿鐵の對立は完全に解消することゝなり、哈爾濱及びチチハル、鐵路局は北滿における滿鐵の業務一切を繼承し學校、病院等は委任を受け滿鐵に代つて事務をとり兩者の關係は過去の永い競爭狀態を脫して協力提携の實を擧げることとなつた

滿鐵の高給
年長者整理
檜玉に約二十名

滿鐵では本年四月中堅以下社員の老齡者に就き相當廣範圍に亘る整理を行つた後、人事課においては人事政策を確立し新進に途を拓くため高給年長者の整理を行ふことゝなり、石原人事課長の手許において極秘裡に調査中のところ、參事技師級約二十名を舉げて漸次整理に着手することゝなつた、このうち二十日附依願免となつた前鐵道部鐵道課營業係主任參事中富清美氏は四月の鐵道部職制變更實施當時より本人の希望により內定せるものであるが

前大連鐵道事務所工務長　技師　岡田光雄氏は三十一日附依願免、一日附辭令を以て發表され更に總務部審查役參事　佐藤鐵三氏は一日附依願免、三日社報を以て發表されることゝなつた、右の外前鐵道工場長現總務部審查役技師杉浦福男氏も勇退に決し四、五日中發表されるが以上四勇退者は孰れも二百五十圓以上の高給者で滿鐵に十五年或は二十年以上勤續し新進に途を讓るため圓滿勇退するものである

更に未確定の勇退者、鐵道部附某氏ほかに就いては人事課において時期をみて切出すことゝなるが果して豫定通り候補者全部の勇退をみるや否や疑問とされてゐる、なほこの際勇退者中には傍系會社入りをするものもあるが中富氏の日滿倉庫會社重役就任は內定してゐる

全滿電化―
五ケ年計畫着手
滿電が社債募集

【新京電話】滿洲電業公司では滿洲國法人會社としての最初の社債募集を行ふ事となり、目下東京において小池總務、石橋經理の兩部長が滿鐵社債並に滿洲國債を引受けたシンヂケート銀行團と折衝中であるが、社債は二期に分ち第一期は一千萬圓を募集し其の後は逐次募集する事になつたが、之に伴ひ同公司の營業狀態を紀債者に諒承せしむるため全滿電化五ケ年計畫を發表した

同計畫によれば發電、電力施設の完了最後年度の康德六年度末の電燈需要は二百六十二萬燈、電力、電熱の需要量は八億九千三百五十四萬七千キロワツトに達すべく、第一年度において要する事業費は八千五百萬圓と計算されてゐる

勳章傳達式
新京憲兵隊

【新京電話】新京憲兵隊本部及附屬地並に新市街兩分隊の滿洲事變論功行賞による勳章傳達式は一日午後一時半から憲兵隊司令部で舉行された、被授與者は左の如くである

憲兵中佐　馬場龜格
旭三
旭四　同少佐　星實敏
旭四　同　久住德三郎
旭六　同特務曹長　小峰孫一
同　同　前原雅信
旭七　同　濱瀨貢
功七、旭七　同曹長　山根政人
旭七　憲兵曹長、要　富茂
以下曹長八名、軍曹十五名
旭八　憲兵軍曹　石崎睦
以下十九名
瑞七　同　曹長　佐々木正光
瑞八　同上等兵　石川正

北滿小麥南下の
運賃引下を要望
哈市製粉業者の活躍

【哈爾濱特電一日發】滿鐵の濱綏線運賃改正の結果、國鐵全線に亘つて製粉原料小麥運賃は一律に五割引されたため哈市製粉業は折から安等の好條件と相俟つて既に活氣を呈し、現在日產一萬袋、既に原料小麥および麥粉の相當量南下となり、前途又著しく好望視されてゐるが、北滿製粉の主たる需要地である哈爾濱および北滿各地の年消費量は約一千萬袋で、全滿輸入粉二千五百萬袋の半ばにも達しない狀況にあるため北滿麥粉の南滿進出を一層旺盛ならしめ哈市製粉業の積極的發展を計るとともに更に一層北滿小麥作の增加を期すべく、過般來在哈製粉業者の組合たる火磨公會では寄々協議中のところ近く北滿麥粉の京濱、拉濱兩線經由南送運賃（現在一キロ三錢五厘）の半額引下げ運動を鐵路總局並に哈爾濱當局に對して起すことゝなつた、右に關し哈市製粉業者某氏は左の如く語る

昭和五年頃までは年約四百萬袋の北滿麥粉が南滿に進出してゐたが、昭和九年にはこれが百七十萬袋程度に激減してゐる、さきの運賃の改正によつて原料小麥の運賃は五割引下を見たが、これに依つて來年度の小麥作の激增が豫想される、現在の如く麥粉が地場消費に限定される情況ではこの增收も結局小麥の價格低下を來たすに過ぎぬからこの際如何にしても麥粉の需要範圍を南滿に迄擴大する必要があると思ふ、それで此度麥粉の新京までの運賃を半額にして貰へば一袋につき約十錢の值下となり、輸入粉と立派に競爭することが出來るので是非麥粉運賃の引下をして貰ひ原料小麥運賃引下の趣旨を更に徹底さして戴く事が吾々當業者の希望である

花銀奉天支店
の閉鎖

【奉天電話】花旗銀行奉天支店は五月末限り事務所を閉鎖し殘務は一齊哈爾濱支店に引繼ぐことゝなつたが奉天支店閉鎖の原因は滿洲事變を契機として滿軍閥が潰滅逃避し、取引先を失ひこれにつれ英米外商も滿天退却を餘儀なくされ爲替業務が激減し、今後營業續行の見込みが全く絕たれたためと觀られてゐる

滿取盛り返す
五月は活氣橫溢

【奉天電話】內地株式市場の焦付を映して年初來閑散裡に推移した滿取も五月に入るや內地主力株の崩落に次ぐ崩落に俄然生氣を盛り返し、場況は著しく活氣橫溢、五月中の全賣買高は十三萬一千二百七十株と年初來の記錄を作つた、これを前月に比較すると三萬六千九百七十五株の著增で、一日平均五千二百五十一株、大連五品取引所を遙かに凌駕する盛況であつた これが內譯は

定期取引	一九、二八〇株
延取引	一一、九四〇株
現物取引	五〇株

この代金一千二百三十萬二千七百三十一圓で、前月より三百二十八萬二千四百六十圓の著增である、この中受渡高は六千五十株、十六萬一千六百二十五圓、前月より三千三百二十五株、一萬八千五百四圓の著增である

鴨綠江材不振

【安東電話】安東材木界は今年は鴨綠江の水量減と資材難に禍されて一方、從來の仕向地だつた奉天又は北滿の奧地が、北滿材と吉林材に押され更に安奉線における市場範圍も著しく限定されんとし滿洲における鴨綠江材は今や地元安東を除いては絕望狀態に入らんとしてゐる

即ち本年四月末までに安奉線によつて北行した材木は二十二車にしか達せず例年の六百餘車に比して問題にならぬ寂れ方を示して居るが北滿其他の製材能力が昨年に比し二倍に增加した供給力の增大に比し安東の資材難と地理的な惡條件のために突落された悲況とされる、從つて將來朝鮮方面への進出に力の注がるゝ事が豫想されるが原木のまゝ支那方面へ相當出る事は過般の關稅率改正に際する木材輸稅免除により期待されてゐる

慶祝接見式
英國總領事館で

【奉天二日發國通】六月三日は英國皇帝ジョージ五世陛下の御誕生日にあたるので、當地英國總事館では當日午前十一時より同館內において在奉各機關代表者を招き盛大なる慶祝レセプションを開催することゝなつた

傷病兵新京へ

【哈爾濱二日發國通】當地衞戍病院に入院加療中だつた傷病兵三十五名は新京衞戍病院に入院のため二日午前九時二十五分發列車で新京に向つた

張家灣の民會
近く正式に結成

【新京一日發國通】京濱線張家灣在住の日本人は北鐵接收以來の著しき增加に鑑み鐵路關係者其の他協議の結果今回正式に居留民會を結成することゝなつたが在留鮮人の加入も認めると

育成優勝
全滿中等校柔道爭霸戰

【奉天電話】滿洲柔道有段者會主催の第四回全滿中等學校柔道優勝旗爭霸戰は二日午前九時より奉天滿鐵道場に於て開催された、參加校は鞍山中學、旅順中學、新京商業、育成學校、大連商業、大連第一中學校、奉天中學、撫順工業實習所のトーナメントによる勝拔き勝負を行つた、第一回戰の戰績は次の通りである

◇第一回戰
大連商業5―1鞍山中學（三者不戰勝）
奉天中學3―1大連一中（三者不戰勝）
育成學校4―2旅順中學（二者不戰勝）

午後も引續き滿鐵道場において續行されたが、新京商業、育成、大連、奉中の四强豪によつて華々しき後戰が開始された、大商對奉中は接戰の後大商に凱歌揚がり、新京商業對育成は赤堀大將を殘して育成勝ち、育成と大商が最後の覇を爭ひ先つ育成の先鋒岩崎、大商の先鋒岩崎、吉米を破つて後は容易に決せず、最後まで引分を續け結局育成が大將副將を殘して優勝、かくて榮ある優勝旗は育成の手に歸す、閉戰午後二時

太公望の三昧境

度胸で釣る　ドンと寄せ來る濤のしぶきをザンブリ浴びた刹那、グンと三間竿にまさに手應へ、双の腕に思はず力入る勝敗の力々……あげた糸の端に躍る銀鱗目の下二尺、こゝは小平島の沖合遙か、水平線上にうかぶ巉岩屹立下の激海波に荒ぶる巖頭、釣りもこゝまで來れば男度胸が唯一の頼りだ。

魚ごころ　初夏のタッチは魚釣りの手應へと一緒に來ます。ツンツンと竿に傳はる銀鱗の生命……躍る魚に躍る心、姐さんこんな嬉しい事をしたことは滅多にありません。涼しいことです。ついでに着物も流線模樣で、魚はひよつとこれに釣られたのぢやないだらうか（大連）

釣るはママひとり　留守師團の總出動！但し戰鬪員はママひとり、坊やは敵に内通する氣か、ともすればバケツの中の獲物を掴んでお池へ拋り込まうとする。胎敎放生會にありしか……（旅順淡水湖にて）

匪賊もナンのその……六道溝の水源地にタッタ一人ボッネンとかまへ込んで居るオッサン、ビクが水に漬けてある所既に獲物があつたのだ「鮒です」この小さな水溜りも青葉の奧から流れて來る川だ。相當大きなのも居るといふ、匪賊の心配も忘れて新緑の薫を嗅ぎつゝチッと浮子を見つめる（安東にて）

釣三昧境　壺蘆島の初夏は太公望の天下である。ホテルの下潮海の浪がチヤプ〳〵戲れるところ、モウ太公望が押しかけてわれも〳〵の腕自慢、風は無し、波は無し、折柄の滿潮に絶好のコンディション、糸を垂れて釣三昧の心境…（壺蘆島にて）

さて！ビクの魚は……あの子さん目の下何寸といふあいなめを十四も釣上げて、これから汐くみの天秤ならぬ釣竿を斜に構へ、いざ花道をスットン・スットン引込まうといふところ。魚籠の獲ものは燒かれるか煮られるか？（大連）

劃期的大工事

全工程を了へて 榮ある落成式

―起業第二周年記念式― 昭和製鋼の大盛觀

【鞍山】昭和製鋼所の銑鋼一貫作業施設は去る昭和八年六月以來かねてその工を急がれてゐたが其後滿二ヶ年恰も起業第二周年記念日時たる一日を以て愈々全工程完了工場落成を告げて製品の産出を見るに至つたので同所ではこの國家的、劃期的大事業の完成を祝福して初夏の風薫る一日日鮮滿各方面有志多數の參列を得て盛大なる工場落成式と大祝賀會を催し又起業第二周年の記念式並に殉職社員記念碑除幕式と慰靈祭を擧行した

勤續者表彰

この日夜來の荒天も拭ふが如く失せて絶好の祝日和となれば、午前七時先づ還鑛工場下手綠地において社員一同參列の下に起業記念式典が開始され〃十字S〃の社旗が社歌合唱裡に竿頭に飜ると伍堂社長は創業時を思ひ又社業の現況と將來を説いて使命の重大性と社員の發奮を促して訓示となし十五年勤續の左記日滿社員に表彰狀と記念品を授與した

十五年勤續表彰者

▽秘書課河合春枝▽總務部木澤徹昌、鈴木辟男、田村繁治、山崎健治、村松周馬、山本貞一、伊藤忠房、佐藤勇、長谷山三藏▽營業部西本定太郎、森澄佐一、觀海新一、辻始作、上田敬一、加藤鐐▽製鋼部永松保、村山哲雄▽銑鐵部朝倉和一、川畑庄三郎、江口廣次、大野二夫、堂坂定藏、西伊三郎、林源吉、原富作、森六郎、小八重乙次郎、伊藤正助、浦永滿雄、柳田藤藏、橋本市藏、永松米作、岡田清、鈴木松右エ門、金子甫、橋本熊雄、荒木義雄、東谷嘉七、橋本寛藏▽採鑛部古屋榮作、竹蔵茂雄、小野勇三郎、鍛田象藏、相馬慶太郎▽工務部小山貞司、古江茂橘、小野寺義男、富森ツナ村吉佐江治、直井隆直、伊藤信作、永田金十郎、三岳政太郎、泉虎一、中村三代太郎、平岩福治郎、豐倉盛吉、永戸愛治、山口良次、吉田義衛、波野一助、後藤六治、池田齋藏、內山儀豐▽研究所松尾俊次、福井眞、西一幸、岡元一雄(以上七十名外滿人百六名)

殉職記念碑 莊嚴なる除幕

次で同三十分より殉職社員記念碑の除幕式に移り伍堂社長の手に依り覆幕が除かれると白御影石造の記念碑は綠林をバックにくつきりと輝き出で、神職により修祓招魂詞奏上、獻饌、祝詞が奏され伍堂社長祭文を朗讀、社員、遺族一同玉串禮拜が行はれた、かくて午前八時頃ともなれば林滿鐵總裁、津田駐滿海軍部司令官、丁滿洲國實業部大臣を始め在滿名士並に川田住友、間島日本鋼管兩常務外遠來の內地來賓諸氏續々と製鋼所本社へと參集し玄關に出迎への富永、神藤久保田各常意を述務其の他に迎へて應接室や休憩室に通り、次いで用意のバスに分乘して還鑛工場を振り出しに高爐、副産物、製鋼、分塊、軌條、小形、薄板各工場を一巡して今や全く完備された東洋一を誇るその最進式大規模の工場施設を目のあたり見聞したが、來賓も説明役の伍堂社長以下の重役連もたゞさへ暑いこの日灼熱の鎔銑鎔鋼奔出する高爐、製鋼工場の各作業現場を汗ダク〳〵になつて熱心に見學した

落成式

かくて工場參觀が終ると一同製鋼工場橫手空地に設けられたる落成式々場に着席、十一時より松隈總務課長の開會挨拶を以つて榮ある落成式が開會され左の如き伍堂社長の式辭、久保田常務の工事報告がマイクを通じて朗讀され次いで又大野關東局總長(田中少佐代讀)丁實業部大臣、林滿鐵總裁等それぞれ祝辭を朗讀し最後に內外朝野各方面より寄せられた祝電の披露があり正午近く歷史的盛儀を終つた

◇式辭

時恰も吾社の起業記念日をトし閣下並に貴賓の御來臨を仰ぎ我社第一期製鋼計畫の諸設備の落成式を擧行致しまするることは私の最も光榮とするところであります、本建設計畫の實行が大體豫定通りに進捗致しましたることは去る四月一日の出鋼式に際して詳しく申し述べた處でありますが、その後五月末日までに工場並に附帶設備の完成を遂げまして本日より銑鋼一貫作業の諸設備が總て其の機能を發揮するに至つた次第であります、これ偏へに內地における關係諸官廳、關東軍、滿鐵、滿洲國政府[illegible]確立すると共に日本の製鐵自給自足に對し相當貢力を持ち得るに至つたのであります、從つて我社は國防を醇化し産業を開發すべき使命に立脚して常に全能力の發揮に努め奉公の忠誠を盡すべき覺悟致してゐる次第であります、彪大なる滿洲の資源を背景として最新式の設備を益々完備し更に久しき傳統になれる協力一致の精神を以てすれば何ものも我等の進路を阻むことが出來ないと信ずるのであります我等は此機會にかて次の增産計畫が已に實施期に入りたる事を御披露し愈々多端な我社の爲に倍舊の御鞭撻を冀ふ次第でありまず、聊か蕪辭を述べて式辭と致します

昭和製鋼所社長 伍堂卓雄

八幡製鐵所其の他各方面よりの御鞭撻御援助と從業員一同の奮勵努力との結果に外なりません斯くして多年の理想を具現し滿洲における最重要なる基礎産業

液酸大爆破

大孤山にて見學

それより主客一同大孤山採鑛所行き特別列車に分乘、同地にて久留島採鑛部長の液酸大爆破の説明を聽き又その實況を見學し附近の白楊林間に設けられた祝賀大園遊會場に臨席開宴に先立ち伍堂社長の挨拶、鞍山鐵鑛區最初の發見者たる木戸氏の感想談があつて開宴、五百有餘名の主客一同ビール、サイダー、すし、おでん、燒鳥等々十數軒の模擬店をあさり鞍山柳町美妓連の餘興やサービスに舌鼓を打ち十二分の歡を盡して時を忘れたが午後三時近く盛宴裡を宴を閉ぢ鞍山に歸着散會した

夜更くるまで 賑はふ市中

祝賀氣分橫溢の鞍山

【鞍山】待望の銑鋼一貫作業開始を祝ふ鐵都市民の喜びは製鋼所の落成式擧行と相呼應して全市擧つてこれを祝ふこととなり、一日の鞍山市內は朝來各戸各機關國旗、獻燈を掲げて奉祝の意を表し、製鋼所構內の一般參觀や支那餘興の催し等と共に早くも祝賀氣分みなぎつてゐたが、午後三時大孤山の園遊會が終る頃をもなれば各區各町內で秘策をねつて案出された山車、假裝行列等々の各祝賀餘興團體が一齊に繰り出し、迎賓館前に參集して伍堂社長以下に祝意を表し、夕刻に至れば製鋼所本社を始め驛前廣場のサイレン塔、迎賓館等は五色の電燈に電飾されて初夏の中空に宮殿を描き、又旭ヶ丘では絶えず煙花が打ちあげられて一層祝賀氣分を煽つた

市中はこれ等餘興團の打ち叩く笛大鼓鐘の音、煙花の響、電飾の輝きと在鞍日滿市民の人出で稀に見る素晴らしい賑ひを呈したが、餘興團は午後十一時近くまでも市中を練り廻つてゐた

軍犬育ての親 行賞を受く

事變の功に依つて

【遼陽】遼陽軍犬育成所に勤務する者の內滿洲事變に守備隊その他の部隊で從軍勳功を樹てた功により論功行賞が發表されこの程夫々勳章が到着したるもの左の如くである

旭五一等獸醫川澄要△旭七一等踏鐵工長飯島武彦△功七旭七歩藏、同工藤長助、同本間金藏、同小笠原武雄同小笠原昌悦、同上等兵市川德藏、同山田虎一郎同岩崎兼吉同三林義三、同大谷勝治、同小野關次郎、同眞柄眞治、同高木富治、同邱井勝哉、同高橋藤作、同柿澤武雄、同古山正一、同馬場廣、同三等看護長濱田源次

新舊市長の 事務引繼ぎ

【奉天】新舊奉天市長の事務引繼ぎは一日午前十時市政公署市長室にかて後藤參事官立會の上行はれた、先づ閻市長より所管事項一切の書類を提出、王新市長之を受諾同三十分終了した

それより市政公署並に商埠局、同善堂、市立病院、市立各學校職員全部を公署裏庭に集め新市長就任式、前市長の離別式が擧行されたが閻前市長在任中の感謝と今後の交誼を述べ王新市長を紹介、王市長今後職員一同と協力一致し大滿洲帝國のため獻身的努力を拂ひたいと述べ十一時過ぎ閉式した【寫眞は引繼ぎの新舊市長(右)閻氏(左)王氏】

國境警察隊 の祝賀野宴

【瓦房店】瓦房店國境警察隊では創立三ヶ年になるので一日午後一時より貯水源地新綠の下に鄕子窩營蘭店、瓦房店管內、日滿官民八百餘名を招待盛大なる記念宴を張つた

紅露隊長の挨拶中根地方事務所長代表謝辭を述べ宴に移り隊員のサーヴイスお膳の宿營へ餘興の數々主客歡をつくし午後三時半閉會した

自動車隊兵 募集

軍政部獨立第一自動車隊

【奉天】滿洲國軍政部獨立第一自動車隊(奉天小東邊門外)では今回五十名の自動車隊兵を募集することゝなつた、應募規定要綱左の通り

一、年齡滿十七歳以上二十三歳迄の日滿人

一、高等小學卒業程度以上の學力ある者

一、教育期間一ヶ年

一、待遇右教育期間中毎月十三元五角(衣食費を含む)を支給し六ヶ月後三元增額

一、出願締切六月十八日限(第一自動車隊宛)

一、試驗場及期日第一自動車隊にかて二十日より二十三日迄

尚同校では自動車の操縱及修理術を教習し能力、技術に應じ漸次進級し、また教育完了者は無試驗にて民政部の運轉手免許證が得られる特典がある、尚詳細は右自動車隊に照會されたしと

鐵嶺産業調査

【鐵嶺】滿洲國産業調査班は來る五日來嶺し當地にかける産業並に業態調査を行ふと

小學生修學旅行

【遼陽】遼陽小學校の尋常科四年は三十一日竹田、松本、荻三訓導引率で奉天に、第三學年は吉田、桂兩訓導引率で湯崗子に修學旅行をなし同日歸遼した

炭疽病豫防注射

【北安】龍鎭縣公署では縣下辰濟その他に炭疽病の發生するに鑑み、當局にこれが豫防方を申請中の處、今回軍政部馬政局より小阪法城及び實業部梅木盛藏兩氏來北、北安市內を始め各近鄕村飼育牛馬に豫防注射を行ひ、三十日終了三十一日孫河船口方面の各部落に出張した

スポーツ

◇野球…▼州外野球聯盟第二日電業公司對全安東戰(午後一時より)▼鞍山對全新京―全撫順勝者戰(午後四時より)いづれも撫順球場で

團體往來

▲山口縣德山商業生四八名 三列車にて平壤より來奉
▲山口縣々會議員視察團一二名 同上安東より來奉
▲安東高女生六九名 二二列車にて新京より來奉五二列車にて安東へ
▲鞍山中學生五一名 二二列車にて新京より鞍山へ
▲山口縣下關商業生一一七名 二一列車にて新京へ
▲福岡縣西南學院高等科生一四名 同上
▲和歌山縣師範生七五名 奉撫往復一九列車にて新京へ
▲廣島縣々會議員二五名 奉撫往復
▲福岡縣門司中學生二〇六名 奉撫往復一九列車にて新京へ
▲平壤光成高普學生五二名 八四列車にて撫順より來奉四列車にて平壤へ
▲ギワゼウシ劇團二八名 五列車にて釜山より來奉
▲長崎縣教育會視察團一五名 二列車にて新京より來奉奉撫往復
▲愛媛縣女子教育視察團二二名 二列車にて安東へ
▲德島縣立商業生七三名 二六列車にて周水子へ
▲福岡縣田川郡軍隊慰問團二〇名 二〇列車にて新京より周水子へ

東邊道の治安 極力完備を期す

安東省警務官會議に列席した 長尾民政部警務司長語る

【安東電話】五月三十一日より三日間に亘つて開かれた安東省警務局長並に主席指導官會議に列席した民政部警務司長長尾吉五郎氏は二日午前十一時發歸任したが語る

地方の警務關係者が一ヶ所に集ることは地理的にかいて或は困難なことかも知れないが、少し位の犧牲は拂つても、その意義からすれば治安上ずつと効果的だと思ふ、今後も適宜かうした會議の開かれることを希望する現地の警務指導官が獻身的に働いてゐることを聞き、又た見もすると實に涙ぐましいものがある、自分としては又地方の政治中心としての省公署などとこの會議で現地の情況も一段と詳細に知ることが出來た、特に東邊道のやうな治安上困難な所が省の殆んど全部を占めてゐる所は省當局としても警務機關の員、費兩方面に亘つて色々惱みのあると思ふ、目下質の改善について東邊道の警務機關はかりでなく、全滿に亘つて改善に向つて進みつゝあるから、遠からず面目を一新すると思ふ、唯東邊道のそれは全滿で一番遲れてゐるといふ事情にあるのだ、隨つてその改善には特に中央としても省當局と密接に協力せねばならぬと思つてゐる、水上警察局の改組については既に決定してゐるので上流の警務を各縣警務局に分擔させるのは、結氷期のみとして解氷期は古い歷史ある水上局が警務を司るといふことを原則とし、所管の細目規定を作れば、能率上一番いゝのではないかと思つてゐる、經費の問題で水上局を縮小するといふことはなく、能率上必要とあれば縮小或は犧牲を拂つても擴張さるべきだと思つてゐる、兎に角滿洲で局地的には東邊道のやうに治安の困難な所はあるが省下の大部分に亘つてゐるといふ所は東邊道が第一だ、隨つて治安第一主義で進まねばならない警務機關の活動が極度に活潑になるやうな行政各機關の所管爭ひなど生ずべきでなく、一致協力寧ろ警務機關を最も効果的に利用するといふ態度で全省各機關は進むべきだと思ふ、警務に必要な機關は完備を急がねばならないだらう

昭和製鋼工場落成式典＝鞍山の工場にて、上は式場、下は開宴前の來賓丁大臣、林滿鐵總裁夫妻其他の諸氏

スポーツ

二萬の觀衆熱狂 最初の延長戰

大正十五年、昭和二年の熱戰錄 實滿戰の跡を辿る

㊅

大正十五年

この年實業は第一戰を失したが、第二回戰には谷口君に代る田部君好投して雪辱し、更に決勝戰においては谷口君好投し、遂に二勝一敗で覇權を獲得す。

第一回戰

期日　六月六日、球場實業球場、午後二時三十分開始―四時五十分終了

滿倶は新に來連した竹内君（前早大投手）を起用したが、同君の好投と北川、木原、田村、片岡、竹内君等の好打は、實業陣を最初から壓迫し、一回裏一擧六點の大量點、更に後半その差を益々大きくし11A―2で大勝した。

實業 001 000 100＝2
滿倶 600 003 20A＝11

第二回戰

期日　六月十三日、球場滿倶球場、午後二時開始―五時五分閉戰

この日實業主戰投手谷口君振はず、川君の短打を浴びて退き、早くも實業陣に暗影を投じたが、岩瀨に代る田部君好投よく頽勢を挽回し、加ふるに七回滿倶内外野陣失の混亂に乘じて一擧五點を奪つて形勢を逆轉し、遂に8―4で勝す。

實業 000 002 050＝8（一）
滿倶 120 001 000＝4

決勝戰

期日　六月二十一日、球場滿倶球場、午後二時開始―四時十分終了

回實業は田部君、滿倶は木原君の三壘打がそれぞくあつたがものならず、續く二回實業は谷口君三壘打と福山君の遊飛トンネルで先取の一點を擧げ、更に三回戰に依り一點を加へ前後戰二擧、後援戰に觀衆熱狂したが、前半優の實業そのまゝ押し切り、遂に2―0で第一回戰に敗れた實業、第二回戰、決勝戰と連續二勝して覇權へた

實業 011 000 000＝2
滿倶 000 000 000＝0

昭和二年

滿倶は二神、南條、中川、井上、石腸、室井君等の新人を多數迎へ、實業もまた中川、田岡以下多數新人の入部あり、兩軍とも堂々たる陣容で對戰した。

第一回戰

期日　六月五日、球場滿倶球場、午後三時開始―五時五十五分閉戰

實業好調の波に乘り2―0、4―1、5―2とリードしたが、八回滿倶、實業陣の攪亂に成功し遂に形勢を代へて6―5とリードし、更に九回無死滿壘の好機をつかんで三點を加へ9―5で先勝す。

滿倶 001 010 043＝9
實業 202 010 000＝5

第二回戰

期日六月十一日、球場實業球場、午後三時開始―六時二十分閉戰

先攻の實業、一回早くも二點を得たが、滿倶一、二兩回に各一點をあげて同點となり、續く三回滿倶一點を加へ、更に實業四回一點を奪ひ、第二回目の同點と思ふ間もなく五回滿倶三點を加へて再びリードしたが、續く七八兩回實業各二點を入れて形勢を變へ、更に八回裏滿倶二點を加へて四度逆轉、この息もつかさない大接戰は二萬の觀衆を俄然熱狂せしめ、更に九回實業一點を加へて同點となし、遂に實滿戰開始以來最初の延長戰に移つたが、第十回實業將權君の放つた左翼二壘打は遂に戰ひを決し、9―8で實業雪辱す。

實 200 100 221 1＝9
滿 111 030 020 0＝8

決勝戰

期日六月十八日、球場滿倶球場　午後三時十八分開始―五時二十分閉戰

第二回戰をものにした實業は餘勢を驅つて第三回戰に臨み、各回共安打を放つも散發に終る、これに反し滿倶は木原、片岡、竹中、南條君等長打を放つて得點し、5A―0のワンサイドゲームで滿倶覇權を獲得す。

實業 000 000 000＝0
滿倶 200 002 01A＝5A

實業 滿倶 定期爭覇戰

第一回戰	六月八日午後四時	滿倶球場
	入場式　午後三時十分	
第二回戰	同　九日午後二時半	實業球場
第三回戰	同　十五日午後四時	滿倶球場
第四回戰	同　十六日午後二時半	實業球場
第五回戰	同　十七日午後四時	滿倶球場

主催　滿洲日報社
後援　實業團後援會　滿倶後援會

ラヂオ（三日）

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・〇〇（東京）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇　國民防空講座「防空一般に就て」第七講＝新京聯合防護團長武田胤雄
七・〇〇（大阪）義太夫「增補生寫朝顏日記」宿屋の段（淨瑠璃）豐竹團司（三味線）豐竹小住（琴）竹本國秀
七・四〇（東京）小唄一、堤になびく二、彼の人の三、引汐の四、朧月夜の五、めみえそめしは（唄）小林きん（三味線）佐橋章子
七・五五（大阪）連續ラヂオドラマ「富士に立つ影」（一）前進座（配役）美濃屋の龍吉（助高屋助藏）女中お藤（河原崎國太郎）佐藤菊太郎（中村翫右衛門）少年三平（市川菊之助）水野出羽守（市川榮三郎）鳥越久我仁郎（坂東調右衛門）熊木伯典（河原崎長十郎）その他重臣、村人等多勢（解說）嵐芳三郎（演出）永田衡吉
八・三〇（東京）時報、ニュース
八・四五　ニュース、經濟市況、氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇（哈爾濱）舊劇「八義圖」民衆教育館票友
九・三〇　講演（鮮語）一、「間島と朝鮮人」龍井朝鮮人民會會長李庚在二、「洮南を中心とする同胞の發展相」洮南朝鮮人民會會長田基俊
一〇・〇〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）一、講演「友達二人間の通信」カルニーロフ二、ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇（新京）建國體操（滿語）
六・一五　ラヂオ體操（日語）入港船のおしらせ
六・三〇　初等滿洲語講座「テキスト第五十課」滿鐵學務課秩父固太郎
七・〇〇（奉天）初等日本語講座奉天南滿中學堂近藤喜助
七・二〇　氣象通報
七・三〇　朝の音樂（レコード）一、交響曲ニ長調二、オルフエオとユリデス＝ニューヨーク交響管絃樂團（指揮）トスカニーニ

午後の部

〇・〇一　レコード一、小學新唱歌二、漫畫ソング三、三曲合奏四獨唱五、御製謹唱
一・〇〇（哈爾濱）滿洲演藝「華容道」（唱）小金子（三絃）于增厚（四胡）高貴亭
五・〇〇（哈爾濱）子供の時間一講話「對於建國記念第四次運動會之希望」李畹蘭二、齊唱（イ）春光艷陽（ロ）孔雀東南飛濃宗敏外七名三、唱歌（イ）甘露寺（ロ）連環套王汾、車秀帷
六・三〇（東京）講演「初夏の鳥」農學博士内田清之助
八・三一　彌撒（レコード）＝終回＝「ミサ・ソレムニス」第四サンクトウス第五、アグヌス・デイ（解說）村岡樂童、ブルノ・キッテル合唱團、伯林交響管絃樂團（指揮）ブルノ・キッテル
七・〇〇―八・三〇迄新京百キロと同じ

新京【一一・二〇】時事解說「英國銀政策與其影響」唐新我▲他大連と同じ

奉天【九・〇〇】作文朗讀「廣播無線電話感想文」懸賞當選作＝奉天省立第一師範程玉琛、同高科高級中學李德俊、同女子師範傳燕則▲他大連新京と同じ

京城【一一・〇五】浪花節「坂崎出羽守」廣澤菊一　文字【一・〇〇】家庭講座「手のひら療治に就て」江口俊博【五・〇〇】

日本棋院 大手合戰譜【四十局】

先番　三段　加藤三七一
先相先　二段　伊藤清子

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

●二一一り十二（1分）　○二一二ぬ　八（10分）　●二一三ぬ　七（7分）　○二一四る　八
●二一五る　七　○二一六り十一（4分）　●二一七ぬ十二（3分）　○二一八を　九（5分）
●二一九と　九（2分）　○二二〇を十二（4分）　●二二一わ　十　○二二二わ　九（6分）
●二二三か　十（7分）　○二二四ぬ十一（3分）　●二二五ぬ　九　○二二六る十二（1分）
●二二七ぬ十四　○二二八を　十　●二二九を十一　○二三〇わ十一
●二三一わ十二

所要時間累計白五時二十分、黑六時二十一分

對局者の言葉（白）百十八となつては、容易に死形はないかと思ひましたが―（黑）百十九を打たなくてもこゝは切れて居るのですから、こゝで直ぐ百二十五に眼を取り、嚴しく取りかけに行くのもあつたでせうが中で苦しませて活を與へても左上隅に多少でも響きを及ぼす事になれば、惡い形勢ではないと云ふ自信があつたものですから―（黑）白百二十四と打たれて見ると、眼を取つて見る氣になりましたが、どうもこれは無理だつたらしい

戰の跡　◇黑百十一以下白百十八まで必然の折衝と見られる白は何處の白へも障りなく、あつさり活を得んと焦つて居り、黑は此白を活かしても、何れかの白一狙ひは左上隅一へ餘波を及ぼさせやうと反間苦肉の策に腐心する、だが、黑百二十五以下百三十一までの頑強な眼取りは、傍目にも少しく無理らしく映ずるが、果してどんな歸趨を示したであらうか

滿日敗退聯珠（卅三局七）

先番　三段　石田溪山
後手　六段　中村成文
（中村氏一人勝二人目）

對局者の感想

石田三段曰く「愈々むつかしくなつて參りました。四十は（甲）と外から止められゝばあとは簡單な追詰勝があると思つてをりましたが、堅く中止めされましたので、また一苦勞しなければなりません」

中村六段曰く「巧く打廻されるものです。愈々黑の勝形が決つて見えて來ました。白も心細い次第です」

解說　六段　川口直樹

本紙聯珠欄開設以來の大局である。石田君が十七珠で三時間半の長考の結果本局これまでの珠順を靈破してゐたのであらう。然し、其の間、何等缺陷を露してゐない處に、石田君の讀みの確實さが、驚異に値ひするものである。

三番將棋（第一局の九）

先　五段　坂口允彦
　　五段　塚田正夫

【圖は四二銀迄の局面】

△坂口氏　持駒　ナシ

迄合計百十七手にて坂口氏の勝

總評　土居八段

□時代の要求に從ひ兩君とも合法的の戰法を用ひてゐるが（相懸りの變化）然し何れかと云へば、持久戰型で徐ろに實力を爭ふを得意としてゐる樣である。

□果して坂口君が七七角と上つた爲、腰掛銀で持久戰模樣を現出した、此の時塚田君は敵と同形を取る可きが至當なるを、棒銀の策を用ひ、そして四四步と指して棒模樣に出たのは、作戰がまちくで意味をなさない。

□その時坂口君は四筋飛車で短兵急に攻勢を圖つたのは些か妙味に乏しい嫌ひあるも、亦一面から云へば活氣ある攻め方である、この時塚田君は敵の三五步に對し同步と取つて防戰を誤つた爲に敵の術中に陷り、巧みに攻められた爲、全敗したは、要するに中盤の駒組みが敗因となつた次第である。

これにて第一回戰は、坂口君の勝利に歸したので、第二回戰は塚田君としては大いに奮鬪努力することとなれば、定めし力の入つた好局が現出するであらう。

觀戰記　七段　荻原淳

◇高來奪く

塚田氏は敵の四二銀によつて、防戰の術盡きて四四金と出た、斯くして三三金から三二角と成つてはもはや必至で、あたら八飛切の手段も詮がなく見込がない。

坂口氏の三八金の强防が、決定的のものとしたのであると思ふ。

海外小話

最初の木造自轉車

ババリアの最初の自轉車がミユニヒのドイツ博物館の手に歸した。それは全部木造で、一八六四年に製造されたものである。

國王のテーブル

ロシアのフレデリック二世がポツダムの宮廷で使用された「書きの机」が一七八六年彼の死後紛失してしまつたが、先日それが發見された、そこでドイツ政府はそれを買ひとり、もとあつた場所に保存することとした

〃デア〃といふ古都

二千五百年前ギリシア人の建設した〃デア〃といふ都市が考古學者の發掘によつて發掘された、塔と石造の堅固な防壁で取卷かれてゐる町、多くの街路、住宅地が發見された、同時に埋沒した地中から畫の描かれた花瓶、陶器、珠、貨幣、男女の二つの石の彫像なども發掘された、これらはギリシア民族の來住以前この土地に定着してゐたシミアリアン・トウラス族によつて製作されたものだ。と傳へられてゐる。

（岡山）お話「高松城の水攻」高田馬治▲他大連と同じ

絢爛眼を奪ふ……

華かな大圓舞陣

心ゆくまで踊り拔く一萬五千の女性軍

五月祭ひらく

大連市主催本社後援の五月祭はオール大連女性待望の五月祭は二日午後一時から大連運動場において華やかに催された、オール女性のための五月祭も回を重ねること丶に七回、滿洲随一の名物として愈々盛大さを加へ、今回の參加女性軍は一萬五千名を超ゆる盛況で大連全女性

總動員 だ、樹々は緑に輝き、南風はさわやかに女性の光榮と歡喜を讃ふれば、續々と押し寄せた市民の群で定刻前早くもメーンスタンドを埋め盡して五月祭氣分を湧き立たせる、午後一時三發の煙花を合圖に華やかな幕が切つて落されるや副會長岡野助役は先づマイクを通して明かに開會の挨拶を述べ、次いで國歌合唱と共に莊嚴な國旗掲揚が行はれた、この時放たれた本社傳書鳩百羽餘りが一齊にバタバタと飛立ち、會場の空を高く低く旋回すれば、地上はこれに和して聖德小學校高等科兒童のメーポールダンスを展開、五月祭、迎春歌と進めば五月祭氣分いやが上にも高まり、滿場の

歡呼の 拍手のうちに絢爛眼を奪ふばかりの大圓舞陣が次次と繰りひろげられ、心ゆくばかり踊り拔く、かくて午後五時過ぎ第七回五月祭は盛會裡に終了した

榮光と歡喜の讃歌

小き胸に法悅　本派本願寺の稚兒さん行列

本派本願寺關東別院では一、二兩日宗祖見眞大師降誕祝賀法要を修行したが、二日は大連幼稚園を繰出して來た可愛い稚兒五十名の行列が午前十一時半本堂に到着し、この盛儀に續いて正午より嚴かな勤行あり、引續き本堂前で舞樂が行はれた、この日善男善女が子供を引連れて多數參拜しなごやかな光景を呈しすこぶる盛大であつた

一番乘りの勇者は

二中の六九號

金州―本社間廿キロの放鳩會

落伍もない好成績

【金州電話】遼東傳書鳩聯盟主催本社後援の金州―大連間二十キロの傳書鳩競翔競爭は二日午前九時三十分金州驛前廣場を起點として催された、定刻前本社鳩班、一中、二中等の聯盟員が夫々愛鳩を携へて起點たる金州驛前に參集、鳩籠を南に向けて待機すれば、立會の山城金州驛長がラヂオの時報よろしく、三十秒前二十秒前と慎重な合圖に、總計五十九羽の鳩選手群一齊にバタバタと羽ばたきも勇ましく飛び立ち、一團となつて金州上空を旋回すること數秒、やがて南風を衝つて一路南へ、こゝに拔きつ拔かれつの華やかな傳書鳩競爭が開始された

金州驛前から本社屋上鳩舍をめがけて一路とび出した參加鳩は、滿日（十八羽）一中（五羽）二中（二五羽）淸水氏（三羽）三木氏（四羽）吉田氏（二羽）石川氏（二羽）城島氏（一羽）成定氏（一羽）照井氏（五羽）の合計六十三羽は途中追ひつ追はれつ大連さして

快翔 先づ二中の鳩番六九號が九時五十三分一番乘りをしたのを始め殆ど十時までの間に悉く金州、大連間二十キロを翔破して各鳩舍に入つた、主なる成績左の如し

△一着　鳩番六九（二中）分速八六九米、所要時間二三分

△二着　鳩番二八四一（二中）分速八三三米、所要時間二四分

△三着　鳩番四八四（二中）分速八〇〇米、所要時間二五分

右放鳩會の成績につき遼東傳書鳩聯盟幹事、二中教諭照井隆吉氏は語る

落伍した鳩は一羽もありませんでした、成績は普通から云ふと良好と云ふ事は出來ませんが標準分速八〇〇より九五〇米のものは先づ優秀と云はねばなりません、先月十二日に釜山大阪間海上六〇〇キロを分速一一一五米強で飛んでゐますが之は近來にない良成績です、然し金州からの地形はとても惡いので遲いのも無理もないと思ひますが八〇〇米以上の鳩を四羽も出した

のは先づ相當の出來ばえでせう なほ本社屋上では傳書鳩に關する展覽會が催されたが、一般人の爲に土鳩との體形上の相異を具體的に知らせる標本、圖式を、又飼料の各種、ひなの發育順序、卵の比較、病症の標本、家庭用

鳩舍 器材一式、鳩に關する全部の資料を陳列した、器材の一式は從來内地から來てゐたものだが、今度滿洲產の材料で内地三分の一の價格を以て大連で製作されるやうになつた、將來は關東軍滿洲國からも注文がある見通しである

陸に海にこの豪華版……

【上】大連運動場五月祭＝鳩便【中】ボートレース【下右】金州驛前の放鳩【同中】本願寺稚兒行列【同左】鳥居祭

死傷者―三萬人

ケツタの震災　意外な慘狀

【ケツタ一日發國通】三十一日拂曉印度西部を襲つた激震は意外にも大慘狀を惹起し、一日午後の非公式發表によれば死傷者數だけでも優に三萬人を突破してをり、其他家屋の倒壞は無數であると云はれてゐる

震災の中心地ケツタから續々と避難者が救援列車で救出されてゐる

首都ケツタを中心とする一帶は全く混亂に陷り一日遂に戒嚴令が布かれるに至つた

拳銃强盜？

脅したもの丶主人の足踏に

大あわての二人組

二日午前零時十分頃市内伏見町八三番地滿鐵社員荻野朝陽氏方裏口窓ガラスを破り、嚴重な鐵錠を外して二人組强盜侵入し一人は屋外で見張り他の一人が屋内を物色中、物音に眼を醒した主人が玄關に出てみると誰か居る氣配なので玄關の内戸を明けて

誰何 するや、突然二十五六歲の無帽、はだし浴衣を着たルンペン風の日本人が拳銃樣のものを突き付け〃射つぞ〃と威嚇したので驚いた荻野氏は内戸を締め足踏をした所、强盜は一物も得ず玄關のガラス戸を一枚破つた程の慌て方で戸を締て逃走した

同二時訴へにより小崗子署では幾谷同署長以下署員總出動關主任が指揮の下に同署刑事が現場を檢證すると同時に犯人の逃走經路を搜查したが、犯人は屋内物色前炊事場の傍らの物置小屋で茄子の漬物二切れ程を食べた形跡がある點及び浴衣がけの無帽の點から無職で食物に窮したルンペンの切迫詰つた上の犯行と視られ見張番犯人の一人は

人相 着衣等不明なため同署では專ら屋内侵入の犯人を目標にして市内各署と連絡を取り鋭意搜查中である▼寫眞は現場强盜に襲はれた荻野氏方では語る

私の家は三人家族で一日の晩は常盤座に一家揃つて活動見物に出かけ十時ごろ歸つて戸締りをして寢たのです、十二時ごろうちの家内が目を醒ましたら物音がするので起きたらこの始末です何か知らないが拳銃樣のもので打つぞと云はれたた時には驚きましたよ

暴風警報 風强かるべし、正午遼東半島及び海上を警戒す

オールの飛沫に

若人の意氣揚る

ボートレース開幕

第四回滿鐵運動會端艇競漕は二日午前八時第二埠頭定期船發着所コースにおいて行はれた、待合室前に掲揚された國旗、社旗翩翻と翻へる中に、埠頭クラブブラスバンドの伴奏で國歌、社歌も高らかに齊唱、八田會長の開會の辭についで八時卅分より第一回一般競漕によつてレースの幕は切つて落された埠頭を吹く風は少しく强く波も穩かとは云へないが、燃え上る若人の熱と意氣は風をも波をも吹きとばし、折から十時出帆の定期船熱河丸見送りの人の群もこのまゝバルコニーにしぶきを揚げて躍る若人の鐵腕に見入りコンコルデア精神も高らかにプログラムを追つてレースは進められた

午前中のレース結果は次の如くである

◇一般レース

（一）1計算係2埠頭船組A3ドミノ

（二）1天狗組2電氣課

（三）1ベーロンクラブ2凸凹倶樂部3電光倶樂部

（四）1入船課2設計係

（五）1埠頭事務A2經理部3工作課

（六）1第一埠頭2ヤロー會

（七）1サイレン倶樂部2商工課3第二輸送課A

◇色別レース豫選

（一）1着黃組タイム五分五三秒五分の三2着赤組（艇差五艇身）

（二）1着海老茶タイム五分五四秒五分の四2着綠組（艇差二艇身二分の一）

恒例鳥居祭……

浩然の氣をこゝに養ふ

南山々頂の野宴

大連あるから會、修養團共同主催の鳥居祭は二日朝八時半南山山頂鳥居前で行はれた、世話役佐賀七郎氏外老若男女の會員二百名參集日章旗、紅白十綱の吹流しが初夏の薰風になびく下で、大祓の式が擧げられ、宮城遙拜式、君ケ代合唱、萬歲三唱の後、故會員慰靈祭を行ひ、會員一同元氣な拍手で國民體操で汗を流し、福引、餘興、野宴の興に入つた

劍道リーグ戰

【奉天電話】學生劍道聯盟第二回加盟校リーグ戰は二日午前九時より滿洲醫大健武館で擧行された、參加校は工大豫科、工專、哈爾濱學院、醫大豫科の四校で一校十名宛、三本勝負勝拔き、工專對醫大豫科の試合に開始された

工專特に意氣軒昂先づ醫大軍を一者不戰で屠り、續いて哈爾濱學院對工大豫科の試合が行はれ哈爾濱學院振はず工大これを一蹴して午前中の分を終了、なほ午後二組の試合が續行された

撫順軍先づ勝つ

第一戰から補回戰に入る

第九回州外野球大會

【撫順電話】第九回州外野球大會は二日午前九時半より撫順球場において開催された、定刻炭礦ブラスバンドの演奏裡に出場九チームは前年度の覇者新京チームを先頭に堂々入場、國旗掲揚式に次いで一同ダイヤモンドに整列優勝旗並に優勝牌の返還の後久保炭礦長の主催地側を代表して開會の挨拶あり愈々十時本大會勝頭戰地元撫順對新京戰は撫順の先攻撫（球審）片岡、筒原（壘審）三氏審判の下に開始された、兩軍互にチャンスを摑みながら惜くもこれを逸し遂に補回戰に入り、撫順地元ファンの聲援を受けながら第十一回四球滿壘の絶好のチャンスを迎へ井ノ下の好打に二點を得、遠征軍新京チームを破つた、閉戰午後零時卅分

撫 00000000002＝2

新 00000000000＝0

兩軍バッテリー大口、小島（撫順）高橋、古賀（新京）

工專軍勝つ

【奉天電話】二日午前十時學生聯盟リーグ戰の工專對醫大戰は工大球場において（球審）酒井（壘審）沖、中島三氏審判の下に工專先攻で開始されたが、結局九對七で工專勝つ、閉戰午後零時五十分

◇バッテリー（工專）石見―吉田（醫大）平松―片山

早大辛勝

對帝六二回戰

【東京特電二日發】六大學野球リーグ戰早帝第二回戰は二日午後零時二十九分より神宮球場にて森田（球審）横溝、關口、天知（壘審）四氏審判、帝大の先攻で開始し、早大は此の日も前日同樣主戰投手若原を休養させて新人桑原を立て丶輕く拔はうとしたが、四回野手の失策と四球、安打で逆にリードされて若原を起用して漸く陣容を引きしめ、同回裏の總攻擊で大勢を決したと思はれたが九回帝大安打を集中して追擊し一點の差まで漕ぎつけたが遂に九對八で帝大惜敗二時三十六分閉戰

帝大 000　050　003

早大 000　270　00A　9A8

大　田脇野橋野藤科原井島（田）

帝　津山小高濱齋山後酒（北久保）7 5 6 3 2 8 4 PH 9 PH 1

大　（谷川須島澤野飼原原）田

早　竹白高小永長福桑（若太）8 6 5 4 9 7 2 1 1 3

滿俱快勝す

滿洲國軍克く戰ふも

大本壘打に陣營崩る

13A―6

滿洲國對滿洲俱樂部野球戰は二日午後二時四五分より中央公園滿俱球場において圓城寺（球審）吉田、立石（壘審）三氏審判、滿洲國先攻で開始、滿俱の健棒振つて先取したが滿洲國軍よくこれを追つて五、六回に得點を重ねて勝越し形勢逆轉し、更に滿俱これを追擊して再度滿洲國軍を引離し再び形勢は逆轉、八回滿俱軍の五十嵐右翼越追路上に落下する堂々たる大ホームランを放ちこの回滿俱一擧七點を收めて滿洲國軍の追擊を一蹴結局十三A對六で滿俱快勝す、閉戰四時三十分

滿洲 001　023　000＝6

滿俱 130　000　27A＝13A

經過 ◇一回　滿洲國水原二壘左を拔き、高橋の遊前に二壘封殺、高橋二盜木村四球二木二飛赤木三振▼滿俱汐崎左前單打柴原四球水谷の中飛に汐崎三進捕手の一壘牽制惡投に汐崎還り柴原二進本田中飛高須四球高橋左飛

◇二回　滿洲國深瀬遊前一壘低投に一擧二進佐々木左飛岩瀬の遊前に深瀬三進したが平田左飛▼滿俱阿部二飛三浦中前單打（代走水谷）小池の右前當單打に水谷二、三進し汐崎二前不規則バウンドに生還小池二、三進汐崎二盜後柴原二壘左を拔く單打し小池汐崎還る水谷二邪飛本田二飛

◇三回　滿洲國水原中越二壘打して出で高橋の二壘左を拔く單打に還る木村の投前を落球したが投手直にこれを拾つて二壘に投じ更に一壘へと廻つて高橋と併殺さる二木二飛▼滿俱高須捕邪飛高橋遊前阿部二前

◇四回　滿洲國（滿俱阿部退き五十嵐投手となる）赤木右中間單打深瀬三振佐々木左飛岩瀬中飛▼滿俱三浦中飛小池左飛汐崎三振

◇五回　滿洲國平田左中間單打、水原左飛高橋四球で一死走者二壘に擣る好機を迎へ續く木村の投手足下を拔き中堅に達する單打に平田生還高橋三進し球の三投される間に木村も二進、二木の右飛に高橋も生還赤木二前▼滿俱水谷中飛本田遊前不規則バウンド二壘打となる高須の左飛に本田三進高橋遊前

◇六回　滿洲國深瀬三前佐々木岩瀬ともに四球に出で、平田遊越單打に一死滿壘の好機を迎へ續く水原の左飛に佐々木生還、高橋中越三壘打して走者を一掃木村打者の時捕逸に高橋本壘を衝き惜しくも刺さる▼滿俱五十嵐投手左を拔いて出たが三浦遊前して併殺を喫す小池遊前失に一擧二進したが汐崎一飛

◇七回　滿洲國木村三振二木三前赤木四球深瀬中飛▼滿俱柴原右翼單打に出で續く水谷右中間三壘打に生還、本田左前單打に水谷も還り同點となる高須三振高橋遊直本田二盜なつたが五十嵐三振

◇八回　滿洲國佐々木三振岩瀬投前平田一飛▼滿俱三浦四球（代走本田）小池の投前犧バントを二壘に封殺せんとするを二壘手落球して二走者生く汐崎三遊間單打に無死滿壘柴原の二前に本田還り走者三、二進水谷四球で再び一死滿壘本田の左飛に小池生還續く高須の左前單打に汐崎二壘より還り水谷三進し球の本投される間に高須二進高橋四球で二死滿壘五十嵐2―2後高目の球を一擊すれば左翼觀覽席を越し道路上に落ちるホームランとなつて走者を洗ひ四者堂々と生還す三浦中飛

◇九回　滿洲國水原二前高橋三前一壘低投に一擧二壘を占めたが木村の右飛で三壘に走つて右翼の好投に併殺さる

（滿洲國）

守	選手	打數	得點	安打	犧打	盗塁	三振	四死	刺殺	補殺	過失
9	水原	5	1	2	0	0	0	0	1	0	0
7	高橋	4	1	2	0	1	0	1	4	0	0
8	木村	4	0	1	0	0	1	1	5	0	0
2	二木	4	0	0	0	0	0	0	3	0	1
3	赤木	3	0	1	0	0	1	1	6	0	0
1	深瀬	4	0	0	0	0	1	0	0	1	0
6	佐々木	3	1	0	0	0	1	1	2	3	1
4	岩瀬	3	1	0	0	0	0	1	3	4	1
5	平田	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0
	計	34	6	8	0	1	4	5	24	8	3

（滿俱）

守	選手	打數	得點	安打	犧打	盗塁	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	汐崎	5	3	4	0	1	0	0	2	0	0
6	柴原	4	1	2	0	0	0	1	1	3	1
9	水谷	4	2	1	0	0	0	1	3	1	0
4	本田	5	0	2	0	1	0	0	3	2	1
7	高須	4	1	1	0	0	1	1	4	0	0
3	高橋	4	1	0	0	0	0	1	8	0	0
1	阿部	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0
1	（五十嵐）	3	1	2	0	0	1	0	1	1	0
2	三浦	4	2	1	0	0	0	1	4	1	0
5	小池	3	2	1	1	0	0	0	1	2	0
	計	38	13	14	1	2	2	5	27	11	2

▲本壘打―五十嵐

▲三壘打―水谷、高橋（滿）

▲二壘打―水原、本田

▲併殺―滿俱2（阿部―柴原―高橋―水谷―小池）滿洲國1（佐々木―岩瀬―赤木）

▲試合時間―一時間四十五分

異人剣法（102）

伊東行男
金子清之介畫

秋（その二）

その翌日、平馬は久しぶりに身支度して、下田の町へ這入つて來た。

しばらく出なかつたので、歩くのは懶しかつたが、病後の疲れた軀には、相當こたへる道のりだつた。

町へ這入ると、平馬は先づ鎭守の森に參詣した。

鬱蒼たる古木老樹にとりかこまれた社殿の前に額づいて、長い間平馬は大願成就の祈願をこめた。

そして、

「疲れた……」

と呟いて、刀をはづして、社殿の縁に腰をおろした。額をかしげて覗くやうにして見上げると、亭々たる木立の梢にしきりに小鳥が啼いてゐる。まつたく靜かだ。聞えるものはそれだけだ。

感に堪へた顔をして、平馬はあたりを見廻してゐたが、やがて刀をとつて立上るとしづかに社殿の扉をあけた。中へ這入つて、しばらく疲れを休めようといふのである。

長い湯治の湯疲れで、何となく軀がだるく、横になるともうそのまゝ、平馬は知らず〳〵うと〳〵した。

それからどれだけ經つたであらうか。

社殿にかきならす鈴の音に、平馬はハッとなつて身をおこした。顔をもたげて、扉の格子をすかして見ると、若い女がぬかづいてゐる。

美しい町娘だ。

娘は柏手をうつて、手を合せて伏し拜みつゝ、

「どうか巳之さんが歸つて參りますよう……巡への旅に出たまゝの嘉吉とめぐりあひますよう……」

娘は船源のお絹なのだ。

船源の周圍に大浦の魔の手がのび出してからといふものは、お絹は毎日怠りなく鎭守の杜に詣でてゐるのだ。

あのまゝ嘉吉は歸つて來ない。

巳之さんはどうしたか。

初音さんは……。

と、お絹は口惜しさや情なさや不安な想ひにかられ乍ら、懸命に祈りつゞける。

「どうか、どうか一日も早く巳之さん達が歸つて參りますよう…」

社殿に人がゐようとは知る由もなく、眞心こめて祈りつゞけるお絹の姿に、

（何か仔細のありそうな……）

と平馬はひそかに眼をみはつた。

娘のおどろきを思ひやつて、こゝにゐる事をさとられまいと、平馬は息を殺し乍ら、ぢつと様子を伺つた。

お絹は、

「八幡さま……」

ともう一度手をならして、

「何卒、船源一家をお護りなすつて下さいませ。もし間違ひがございましては、船源の家をつぶしますやうな事になりましては、お絹は父に申譯が立ちませぬ。もし…」

船源――。

船源の名に、思はず平馬の眼は光つた。船源の名は確に聞いたおぼえがあるのだ。

そうだ、あれは新九郎と闘つた雨夜の事。あの大竹藪に死んでゐたといふ老婆の葬式を、出してやつたのが確に船源……。

（何はともかく、娘のあとをつけてみよう）

平馬はそつと、のび上つて眺めてお絹をみた。